Kansai University Alumni Association News

關大

第548号

平成20年（2008年）11月15日発行
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会
〒564-8680　吹田市山手町3-3-35　関西大学会館
電話06（6368）1121（代）　　FAX06（6380）8476
URL　http://www.kandai-koyukai.com/
Eメール　koyukai@jm.kansai-u.ac.jp

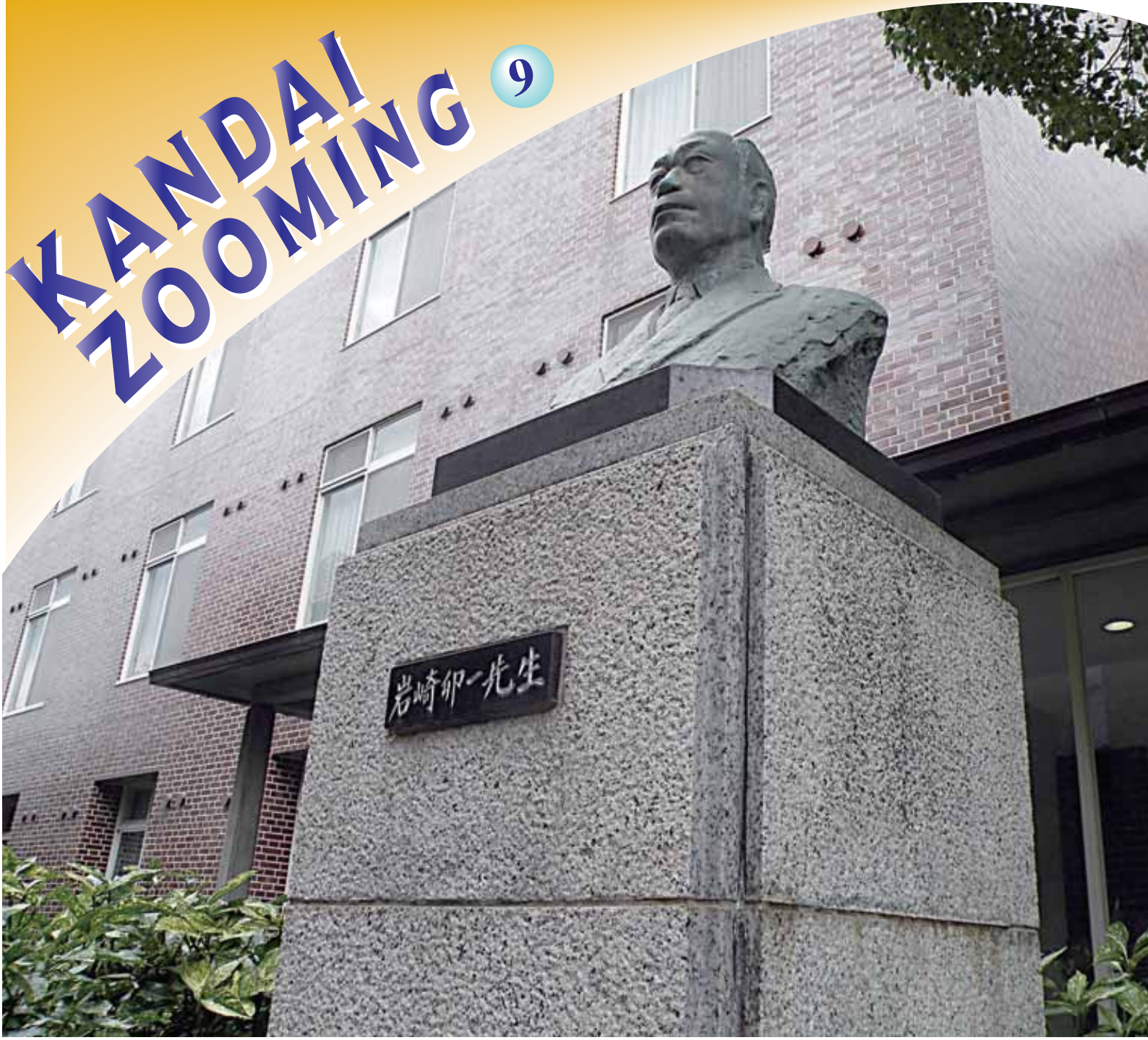


学校法人関西大学新役員決まる
新理事長に上原洋允氏、理事は36人に増員

平成２０年度校友総会に８００人が集う
代議員選考委員会で選考作業進む

関西大学統一学園祭

KANDAI ZOOMING 9





～岩崎卯一先生胸像～

昭和28年5月、岩崎卯一法学部教授が学長（以後三期に亘る）に就任した。岩崎先生は、関西大学卒業生としては初めての学長である。「関大ルネッサンス」「関大アカデミア」「ハイト関大」のスローガンを提唱し、熱意と勇気をもった学生を育てようと情熱を燃やし続け、教育研究の振興に大いに寄与した。

先生の偉大な功績を讃え、その遺徳を永遠に顕彰するために51年11月に胸像が建立され、その名を冠した岩崎記念館前から発展するキャンパスを見守っている。（制作は新谷英夫氏による）

關大 第548号

目次

学校法人関西大学新役員決まる …… 6
理事長に上原洋允氏、森本前理事長は理事・相談役に

平成20年度校友総会に800人集う …… 2
「体験的・関西の放送文化50年」をテーマに西村嘉郎・朝日放送取締役相談役が記念講演

36氏に代議員選考委員を委嘱… 12月中旬答申目指し精力的な選考作業進む …… 8

「参加連携型の大学院教育による社会創造」が大学院教育改革支援プログラムに採択 … 12

きらっ人(と)校友録⑮（学）桜花学園大学教授　石月静恵さん ……10

大学関係

科学技術振興会が国際的産学連携活動を支援 ……13

卒業生対策キャリア形成＆就職支援セミナー、12月20日に開催……14

復活の織田信成　国際大会で2連勝他……16

「なんでも鑑定団」関大で収録……18

第31回統一学園祭開く ……19

秋の叙勲・褒章受章者 ……21

北から南から（各地支部だより）……22

会と催し …… 33

校友短信・校友トピックス ……34

新刊紹介・訃報 ……36

※紙面の都合により、「オース!ごきげんさん。」は休みます。

葦の雫

例年の台風のいたずらもなく、敷きつめられていた黄金の絨毯の収穫が終わり、各地の風景も一変した。秋も深まったのに暑い日が続いたり、木々の紅葉も遅れているとのことである。台風の発生数は平年通りであるのに、今年は十一月に入っても日本列島には上陸が零である。やはり異常気象の現れであろうか▼気候変動京都会議が温暖化防止策を発表し、温室効果ガスの法的拘束力をもつ削減目標を定めた。わが国は、地球温暖化対策推進法を制定したが、その実効性確保が課題である。本年の洞爺湖サミットでも主要なテーマとされた▼長い地球の歴史の中で、環境への認識は、ごく最近になってから高まったといえる。それは一九六〇年から七〇年代にかけて、公害被害が多発していた時期に、である。農薬の使用等による環境汚染の問題を提起したレイチェル・カーソンの『沈黙の春』やローマクラブの『成長の限界』の書物で、資源の枯渇とともに環境汚染を吸収する地球の能力の限界について警鐘を発していたことである▼経済成長を通じて豊かさが向上したこの百年間で、摂氏〇・七度の気温上昇と約一五センチメートルの海面上昇がもたらされ、世界的な異常気象として干ばつと集中豪雨が隣接し、熱波、竜巻・強風等が混在する時代に入ったといわれている▼この対策には、企業の排出ガス削減の種々の工夫努力が求められる。冷房機、ＯＡ機器、自動車等の人工排熱の低減、建物・壁面の緑化、保水性道路舗装等による都市のヒートアイランド現象防止への個々人の配慮が求められる。更には都市内外の水田の保全・維持による水・緑の確保と、風の道、水の道の考慮による低温化への小さな努力も必要である。



理事長就任にあたって

学校法人関西大学　理事長　上原洋允



理事長就任にあたって、全国各地においてご活躍の校友の皆様にご挨拶と抱負を述べさせていただきます。

このたび関西大学理事長に就任するにあたり母校に寄せられる期待とその社会的使命の重さを考えますと、責任の重大さに心身の引き締まる思いがいたします。

私は、昭和三十二年に関西大学を卒業後、翌年司法試験に合格し、二年間の司法修習生活の後、昭和三十六年に弁護士になりました。弁護士業務に携わりながら、母校の司法試験受験研究会で、長年受験生の指導にあたり、また法律相談所の学生の指導も四十年以上に亘って行ってきました。

校友会では、常議員そして代議員会議長、副会長、さらに平成十五年から平成十八年の三年間、会長として諸事業に取り組んでまいりました。

法人では、昭和五十九年から評議員に選出、平成十二年から理事、さらに平成十八年に常務理事、平成十九年に専務理事として、森本靖一郎前理事長を補佐して法人経営に携わってきました。

特に、ここ数年間は、政策創造学部の設置や工学部を理工系三学部へ再編、創立百二十周年記念事業の完遂、大学教育職員の定年延長制度改善、学校法人福武学園との合併による関西大学北陽高等学校の開設等、教育研究の発展充実に取り組みました。さらに、新たなユニバーシティ・ガバナンスの再構築を企図した寄附行為を改正し、迅速な意思決定システムを整備いたしました。

現在大学がおかれている状況は大変厳しく、平成四年をピークに十八歳人口が七十万人以上減少し、平成二十年度には百二十万人時代を迎えるという少子化の流れと、国公立を含めた大学間競争激化の中で本学は危機を好機と捉え、「個性輝く大学」「二十一世紀型総合学園」へと飛翔するための諸改革を行っています。教育力、研究力をさらに充実させ、経営と教学が一体となって「社会に役立つ人材」の育成を目指します。

本学がその目的を達成する道は、経営理念に立脚した戦略的学校運営並びに具体的なアクションプログラムに基づく着実な改革を遂行する以外にありません。

それと同時に、現在進行中の二〇一〇プロジェクトの中核となる、①高槻新キャンパス構想、②堺キャンパスにおける健康文化学部の開設、③大阪医科大学、大阪薬科大学との共同学部構想、④関西大学北陽中学校の開設等、これら諸事業を成し遂げることが、私に課せられた使命の一つであります。

校友の皆様には、このような困難な状況の中で、母校の更なる発展に向けて法人と教学が一体となって着実な前進を続けていくことについて、一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げまして、理事長就任のご挨拶とさせていただきます。

上原洋允理事長プロフィール

昭和8年香川県高松市生まれ。32年関西大学法学部卒業後、大阪市立大学大学院法学研究科に進み、33年司法試験合格。34年修士課程修了と同時に司法研修所に入所。36年弁護士を開業。平成7年度には大阪弁護士会会長、近畿弁護士会連合会理事長、日本弁護士連合会副会長を歴任。16年春の叙勲で旭日中綬章を受章。

関大の司法試験受験研究会には設立から携わり、受験生指導に当たってきた。また昭和37年から法律相談所の顧問も務め、夏休みを利用して各地を巡回する移動法律相談にも参加している。関大法曹会では幹事長、司法会会長を歴任。

校友会では代議員会議長、副会長等を経て、平成15年1月から3年間会長。在任中には関西大学改革推進協議会座長として改革推進に当たった。

16年4月から18年3月まで関西大学法科大学院特別顧問教授。法人では昭和59年10月から評議員をつとめ、平成12年10月理事に就任。18年4月常務理事、19年4月専務理事を経て、20年10月理事長に就任。

学校法人関西大学 新役員決まる

理事長に上原洋允氏就任
評議員会議長に児玉氏、副議長に紀和氏

十月一日に千里山キャンパス百周年記念会館において、臨時評議員会及び理事会が開催された。臨時評議員会においては、評議員会議長に児玉憲夫氏（前評議員会副議長）、同副議長に紀和隆氏が選任された。その後、臨時理事会において、新理事長に上原洋允氏（前専務理事）、専務理事に池内啓三氏（前常務理事）、常務理事に小西靖洋氏（前大学本部長）、増地英一氏（前理事長付局長、前校友会事務局長）が選任された。任期は平成二十年十月から四年間。

理事は36人に増員、監事は4人

十月一日に施行された改正「学校法人関西大学寄附行為」に基づき、同日に就任した学校法人関西大学の理事、監事及び評議員により臨時評議員会及び理事会が開催された。

まず、評議員会において、児玉憲夫議長・紀和隆副議長が選任された。

次に、評議員会議長が議長となる評議員理事選考委員会において、校友評議員のうちから選出される理事十名が選任された（池内啓三氏、石川昌司氏、一軸浩幸氏、上原洋允氏、片山久江氏、寺内俊太郎氏、南部靖之氏、萩尾千里氏、増地英一氏、森本靖一郎氏〔五十音順〕）。

これを受けて、学内理事及び学識経験者理事を含めた総勢三十六名の理事による臨時理事会が開催され、理事長に上原洋允氏、専務理事に池内啓三氏、常務理事に小西靖洋氏、増地英一氏が選任された。

また、寄附行為の改正に伴い、新たに設置された常任理事には大嶌征次氏（理事長付局長）、芝井敬司氏（副学長）が選任され、同じく新設の相談役には森本靖一郎氏（理事、前理事長）が委嘱された。

その後、評議員会の同意を得て、石井國男氏、小坂裕次郎氏、小寺一矢氏、竹内正明氏が監事に選任された。

新理事会には、新たに設置された常任理事会とともに、変化の激しい時代に即応した迅速かつ適切な意思決定と業務執行が求められる。また、高槻新キャンパス構想（社会安全学部、高等部、中等部、初等部）、堺キャンパス（健康文化学部）開設、大阪医科大学・大阪薬科大学との共同学部開設、北陽中学校の開校等、いわゆる「二〇一〇プロジェクト」の推進をはじめとする現在進行中の諸事業の完遂等、学校法人及び各設置学校のさらなる発展に向けた力強いリーダーシップが期待される。

法人新役員



●理事長　上原　洋允
昭34大市大院修法・昭32学一法、前専務理事・弁護士、74歳（前）



●学長・理事　河田　悌一
昭47阪大院博文単位修得後退学、文学部教授、63歳（前）



●専務理事　池内　啓三
昭40学一新、前常務理事・幼稚園長、65歳（前）



●常務理事　小西　靖洋
昭41学一法、前大学本部長、64歳（新）



●常務理事　増地　英一
昭42学一商、前理事長付局長・前校友会事務局長、64歳（前）



●常任理事　大嶌　征次
昭42学二経、理事長付局長・教育後援会幹事長、64歳（前）



●常任理事　芝井　敬司
昭56京大院博文退学、副学長・文学部教授、52歳（新）



●理事・相談役　森本靖一郎
昭32学二法、前理事長、75歳（前）



●理事　安部　誠治
昭56大市大院博経営退学、商学部教授、56歳（新）



●理事　荒木　孝治
昭60阪大院博基礎工退学、商学部長、54歳（新）



●理事　石川　昌司
昭39院修商、公認会計士、69歳（前）

●理事 一軸 浩幸



昭33学一法、校友会長・弁護士、73歳（新）

●理事 今西 康人



昭58神大院博法単位修得後退学・昭51学一法、大学院法務研究科長、56歳（新）

●理事 越智 光一



昭47院修工、化学生命工学部教授、60歳（新）

●理事 片山 久江



昭44学一法、弁護士、64歳（前）

●理事 河田 惠昭



昭49京大院博工所定単位修得後退学、京都大学教授、62歳（新）

●理事 北田 伸治



昭53島根大文理、総合企画室長、54歳（新）

●理事 木谷 晋市



昭60関学院博法所定単位修得後退学、総合情報学部長、55歳（新）

●理事 楠見 晴重



昭55院修土、環境都市工学部長、55歳（新）

●理事 五藤 勝三



昭52学一法、学生サービス事務局長、55歳（新）

●理事 柴 健次



昭57神戸商大院博経営退学、大学院会計研究科長、55歳（新）

●理事 角 和夫



昭48早大政経、阪急阪神ホールディングス㈱・阪急電鉄㈱代表取締役社長、59歳（新）

●理事 髙瀬 武典



昭61東大院博社単位修得後退学、社会学部長、51歳（新）

●理事 竹下 公視



昭60神戸商科大院博経単位修得後退学、経済学部長、53歳（新）

●理事 寺内俊太郎



昭46院博金、大阪冶金興業㈱代表取締役、64歳（新）

●理事 東郷 洋



昭48学一法、理事長付局長・校友会事務局長、57歳（新）

●理事 豊島 光男



昭48学一教、一高・一中校長、58歳（新）

●理事 南部 靖之



昭51学応化、㈱パソナグループ代表取締役グループ代表、56歳（新）

●理事 西岡 雅史



昭44学一法、法人本部長・総務局長、61歳（新）

●理事 野村 明雄



昭33京大法、大阪商工会議所会頭・大阪ガス㈱代表取締役会長、72歳（前）

制御盤配電盤製作・計装、電気工事

ISO 9001:2000取得 cert No:ci/1275

共栄電器工業株式会社

代表取締役 柳 楽 信 義

本　社　〒660-0815
尼崎市杭瀬北新町1丁目16番1号
電話 大阪(6481)8807番(代) FAX(6482)7172

東京営業所及工場　〒177-0033
東京都練馬区高野台2丁目6番16号
電話 東京(3904)1521番 FAX(3904)3430
ホームページ http://www.kyouei-d.co.jp

TABUCHI

ゴクゴク飲めるしあわせよ。



世界有数の日本の水道環境。
タブチは、給水装置の
トータルコーディネーターとして、
安心で快適な暮らしを支えています。

株式会社 タブチ　URL http://www.tabuchi.co.jp/
本社・工場 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号 TEL 06-6708-0150(代) FAX 06-6708-0210
札幌・仙台・北関東・東関東・さいたま・東京・静岡・名古屋・大阪・広島・福岡・南九州・沖縄・住設事業課・給水設備課・首都圏給水設備課



●理事　萩尾　千里

昭35学一商、㈱大阪国際会議場取締役社長、71歳（新）



●理事　前田　裕

昭56大阪府大院修工、システム理工学部長、52歳（新）



●理事　道前　博

昭49学一史、入試事務局長、58歳（新）



●理事　山縣　平蔵

昭39京大工、㈱ヤマガタ代表取締役会長、70歳（前）



●理事　山本　幾生

昭60阪大院博人間科学単位修得後退学・昭53院修哲、文学部長、55歳（新）



●理事　吉田　栄司

昭59京大院博法単位修得後退学、法学部長、56歳（新）



●監事　石井　國男

昭45学二経、公認会計士、63歳（新）



●監事　小坂裕次郎

昭43学一法、大阪府都市開発㈱代表取締役社長、62歳（新）



●監事　小寺　一矢

昭42院修私、弁護士、66歳（新）



●監事　竹内　正明

昭33大府大工、㈱アルミネ取締役社長、74歳（新）



●評議員会議長　児玉　憲夫

昭35院修私、弁護士・法科大学院特別任用教授、72歳（新）



●評議員会副議長　紀和　隆

昭39学工機、㈱紀和マシナリー代表取締役会長、67歳（新）

12氏に法人顧問を委嘱

法人では、十月一日に開催の臨時理事会で、愛知和男前理事、小坂道一前理事、畑下辰典前評議員会議長、冬柴鐵三前国土交通大臣・衆議院議員、山本守昭元評議員会議長の五氏と顧問の石川啓、植垣幸雄、鈴木清子、寺西武、羽間平安、保井剛一、山田榮一の七氏に学校法人関西大学の顧問を委嘱することを決定した。

関大人事

10月1日付（敬称略）

【新役職者】（再）は再任

▽法学部長　吉田栄司教授、同副学部長　大津留智恵子教授・藤原稔弘教授

▽文学部長　山本幾生教授、同副学部長　吾妻重二教授・柏木治教授

▽経済学部長　竹下公視教授、同副学部長　谷田則幸教授・浜野　潔教授

▽商学部長　荒木孝治教授、同副学部長　宇惠勝也教授（再）・高屋定美教授

▽社会学部長　高瀬武典教授、同副学部長　川﨑友嗣・松井修視教授

▽政策創造学部長　奥　和義教授、同副学部長　岡本哲和教授

▽総合情報学部長　木谷晋一教授（再）、同副学部長　林　勲教授・吉田宣章教授（再）

▽システム理工学部長　前田裕教授、同副学部長　多川則男教授・田實佳郎教授

▽環境都市工学部長　楠見晴重教授（再）、同副学部長　小田廣和教授（再）・河井康人教授（再）

▽化学生命工学部長　田村　裕教授、同副学部長　幸塚広光教授（再）・吉田宗弘教授

▽外国語教育研究機構長　宇佐見太市教授（再）、同副機構長　竹内　理教授（再）・山本英一教授（再）

▽大学院　法学研究科長　吉田栄司教授、文学研究科長　山本幾生教授、経済学研究科長　竹下公視教授、商学研究科長　荒木孝治教授、社会学研究科長　高瀬武典教授、総合情報学研究科長　木谷晋一教授（再）、工学研究科長　楠見晴重教授、外国語教育学研究科長　宇佐見太市教授（再）

▽大学院会計研究科　大学院研究科長　柴　健次教授（再）

▽入試センター所長　山本秀樹環境都市工学部教授

▽法学研究所長　佐藤やよひ法学部教授

▽ソシオネットワーク戦略研究機構長　鵜飼康東総合情報学部教授（7月24日付）

【新　任】

▽法学部准教授　田中　謙（行政法）

▽総合情報学部准教授　松下光範（情報工学）

▽環境都市工学部教授　秋山孝正（社会資本計画・都市計画・交通計画）

お母さまへ

主婦がコツコツと手造りで
ご良家のご縁結びをしています。

高槻の隣り町
島本町

TEL.075-961-7405

吉川　味与子
（関西大学卒業生の妻）

平成20年度校友総会に八百人集う

森本前理事長らに感謝状を贈呈
新代議員は選考特別委員会を設置して選出



抜けるような青空がひろがった十月十九日（日）、秋色深まる千里山キャンパスで平成二十年度校友会総会を開催した。会場の「BIGホール一〇〇」には、関東から九州まで八百人を超える校友がつどい、〝ウォータムキャンパス〟を満喫する一日となった。



第一部総会の司会は加藤安宏、岩崎圭祐両総務部副部長が務め、「長らくお待たせいたしました。ただいまから開会いたします」と歯切れのいい声で幕をあけた。

石川昌司副会長の「開会の辞」、高山真吾第八十六代応援団団長のリードによる学歌斉唱のあと、この一年間に逝去された校友、学校関係者の方がたのご冥福を祈り黙祷をささげた。来賓紹介に続き、昨秋・今春の叙勲、褒章受章者に記念品が贈呈され、受章者を代表して高堂俊彌名誉教授が受けられた。

挨拶に立った一軸浩幸校友会長は「好天のなかを、たくさんの校友の方がたが総会に出席してくださりありがとうございます。先日、森本靖一郎前理事長から大学創立一二〇周年記念事業募金協力に対する感謝状と記念品を頂戴しました。これも校友の皆さんのご厚志のたまものであります。また、本日大学に来られるときにお気づきでしょうが、阪急電鉄の「関大前」南口から百周年記念会館横までエスカレーターが開通し、来年三月には「校友父母会館」（仮称）が完成します。これらは偏に森本前理事長のお陰であります。

ところで、叙勲、褒章を受章された方がたには、まことにおめでとうございます。のちほど表彰いたしますが、十二年以上の長きに亘り組織の発展に尽くして来られた役員の方がたに、この場を借りて厚く御礼申し上げます。このたび、校友会から五十人の評議員が選出され、そこから十人の校友理事が選ばれました。そのなかから上原洋允理事長が選任されたことは、校友会にとりましてこの上ない喜びであります」と森本前理事長への感謝と上原理事長誕生の喜びを述べた。

このあと表彰にうつり、特別表彰では、一軸会長から森本靖一郎前理事長に感謝状と記念品を贈り、多年に亘って母校の発展に尽くした功績を讃えた。組織特別顕彰は、香川支部、弁理士関大会の二団体。組織顕彰が神奈川支部、熊本県支部と但馬会の三団体。個人功労表彰が二十六人で、表彰者を代表して石川県支部前支部長の今井圭一氏が感謝状と記念品を受けた。

上原洋允理事長は挨拶で「法人常務理事、専務理事として二年半お世話になり、このたび理事長に就任することとなりました。私は校友会の役員を務めていた当時、『関西大学の改革案』を作成して森本理事長に進言したことを思い出しております。





関西大学に優秀な学生が集まり、先生方がその学生にいっそうの磨きをかけて、国内はもとより広く世界へ活躍の場を求めて飛躍していく有為の人材を送り出してほしいという思いを込めた提言でした。「大学冬の時代」といわれて久しいですが、私は卒業生の一人として、母校をさらに充実させるべく全力を傾注していく所存でございますので、校友の皆様方には、建設的な辛口のご意見をお聞かせください」と、これから目指す大学づくりの思いの一端を申し述べた。

河田悌一学長は「校友の皆さまには、唯感謝、この一言のみ。わが国には四年制大学が五八九校ありますが、実にその四八％が定員割れを起こしています。このようななかで、リクルート誌による大学人気ランキングでは、関西大学が関西でトップになっています。高槻、堺に新しくキャンパスをつくり、来年四月には、千里山に外国語学部を開設します。関西大学は持てる知的資産を再構築して発展に繋げていきたい」と教育研究の充実に力を注ぐ決意を披瀝した。

続いて、赤松勝也総務部長が、会則第二十九条に則り一年間の会務報告を行い、全会一致で承認された。

本総会では「任期満了に伴う代議員の改選」という議事があり、会則第十四条により一軸会長が議長となって審議した結果、従前どおり会長のもとに代議員選考委員会を組織し、十二月下旬までに会長に答申することが可決された。



朝日放送の西村相談役が講演
映像と軽妙な話術で聴衆を魅了



これで第一部総会は終了し、第二部の記念講演へとうつった。

講演テーマは『体験的・関西の放送文化五十年』で、講師は西村嘉郎朝日放送株式会社取締役相談役（昭35学二哲）が務めた。

西村氏は放送人らしく、映像と軽妙な話術が聴衆の心をつかむ。冒頭、天六に設置された街頭テレビに群がる人々の様子（昭和三十一年頃）が映し出された。

その頃、西村氏は天六学舎に通っていて、自分の青春時代を映した一コマであるといわれた。

関西の五十八箇所に街頭テレビが設置され、昭和三十二年八月二十一日（水）の午後八時から九時三十分の間に三万人以上が視聴していたことを挙げ、同年大阪市内の小中高生八九三人を対象に行ったアンケートでは、家でテレビをみるのは一六％にすぎなかったというデータを紹介された。

日本でテレビ放送がはじまって五十五年が経過したが、受像機は昭和二十九年には一万台しか普及していなかった。しかし三十七年には一千万台へと飛躍

個人功労表彰受賞の紅二点！

校友総会で授与される個人功労表彰は、地域支部・職域会・各種団体で幹部役員として十二年以上活動された方がたを讃えるものです。

今回の受賞者二十六人中、女性は二人。お二人に話をうかがいました。

藤原紀子さん（川西支部副支部長）昭和43年英文科卒（右）

友人がガンで亡くなったことが、支部活動に関わるきっかけに。「よし、あなたの分までやってあげる」という気持ちで、取り組んできました。高校の英語教諭と図書館司書という二つの仕事を持っていたため、その忙しさは半端ではなかったとか。ただ「人のお世話をするのが大好き」という性格のためか、苦労に感じたことはなかったようです。藤原さん自身も闘病の時期があり、「元気で暮らせることがとてもありがたい」と。生かされていることへのお礼の気持ちがボランティア活動の原動力だと話してくれました。

仁井ひろみさん（女子秀麗会会長）昭和48年法学部卒（左）

女子校友の親睦をはかることを目的に作られ、今年四月に三十周年を迎えた女子秀麗会。仁井さんはその草創期から重要なポストを任されてきた「生え抜き」です。関西を中心に、各地に九百人近くの会員さんが在籍しており、年一回の総会、会報発行、小旅行などで親交を深めているとのこと。さらにユニークな活動として、母校の後援を得てスタートした結婚相談所「ＵＲＡＲＡ」の運営があり、ここから何組かの関大生カップルも生まれているそうです。現在、三十周年記念で募った協力金を還元すべく、新しい事業（講習会・講演会等）を準備中。「先輩が創り築いてきた女性のための会を守り、さらに発展させたい」と、笑顔の中にも強い意志が見えました。



的に拡大していった。朝日放送の大ヒット番組「必殺シリーズ」、チキンラーメンのCMと日清食品の創立者である安藤百福氏の旺盛な進取の気性の話、落語家・柳家三亀坊の「大人の紙芝居」を見せて創造力の大切さを訴え、決して歌唱力あるとは思えないアメリカのソプラノ歌手、フローレンス・フォスター・ジェンキンスの映像を紹介して会場の笑いを誘った。

「テレビは時代と添い寝する」といわれ、いまや政治、経済、社会を動かし、私たちの生活と切り離すことはできない存在になった。その一方で、テレビの大衆化によって、①視聴率至上主義、②番組の低俗化、③メディアの信頼性の低下、④大人が視る番組がない、などの様ざまな問題点が出てきていることを指摘された。その上で、テレビには知る側の要求に応えるニュース、癒される音楽番組、スポーツ、バラエティを創造し、適用する責任があると結んで、楽しく、テレビメディアに興味がわく講演を終えた。

凛風館で初の懇親会開催
応援団の演舞演奏楽しむ

第三部は、メディアパーク凛風館二階のダイニングホールデ

ィノアで行う懇親会。仁井ひろみ総務部副部長が司会進行役を務め、片山久江副会長が開宴の辞を述べた。祖父江洋二郎教育後援会会長の乾杯の発声で、フロアには歓談が満ちあふれた。

つづく応援団吹奏楽部とバトン・チアリーダー部による学園歌のメドレー演奏が、母校愛をいっそうかきたてる。締めくくりの逍遥歌は校友の結束を一段と強め、古川好男副会長の閉宴の辞で校友総会は無事、閉幕した。

校友総会での顕彰者

（順不同・敬称略）

◇特別表彰（1氏）

学校法人関西大学前理事長　森本靖一郎

◇組織特別顕彰（2団体）

香川支部　弁理士関大会

◇組織顕彰（3団体）

神奈川支部　熊本県支部　但馬会

◇個人功労表彰（26氏）

白木成光（福岡千里会会長＝昭52院修会）
大川淳三（東京支部幹事長＝推）
今井圭一（石川県支部前支部長＝昭38学一商）
山岡陸男（東予千里会会長＝昭42学一法）
川北文雄（香川支部長＝昭40学一法）
岡野　満（南勢支部副支部長＝昭50学一英）
松井勝美（生駒支部元支部長＝昭26学一法）
井口俊博（京都支部事務局長＝昭43学一史）
清川登市（東播支部元副支部長＝昭31学一史）
中島　正（神崎支部副支部長＝昭49学一社）
藤原紀子（川西支部副支部長＝昭43学一英）
杉岡純雄（西宮支部前副支部長＝昭39学二英）
石井治夫（芦屋支部副支部長＝昭33学一経）
岡田尚明（大阪狭山支部元支部長＝昭34学一法）
高橋誠一（四條畷支部副支部長＝昭42学二経）
村西　巍（門真支部幹事長＝昭43学工管）
今井信義（福島支部副支部長＝昭30学一経）
四宮貞男（東淀川支部副支部長＝昭36学一法）
吉村健治（西成支部副支部長＝昭34学一経）
田中里美（住吉支部副支部長＝昭33学一経）
山内哲司（城東支部副支部長＝昭29学一法）
馬場靖夫（北支部副支部長＝昭32学一経）
北野克己（大阪中央支部副支部長＝昭42学一商）
藤澤繁凱（生野支部副幹事長＝昭41学工化）
服部寛治（枚方市役所秀麗会副会長＝昭45学一法）
仁井ひろみ（関西大学女子秀麗会会長＝昭48学一法）

代議員選考委員36氏に委嘱

十月十九日開催の平成二十年度校友総会で「会長一任」となった代議員選考委員会の委員について、一軸浩幸会長は副会長らと協議の上、前例等も考慮して人選を進め、次の三十六人に委嘱した。（50音順、敬称略）

▽阿部　進（昭45学一仏）枚方支部支部長▽石井國男（昭45学二経）公認会計士関大会会長▽伊藤晃充（昭41学一新）大阪中央支部支部長▽上野義治（昭43学二法）芦屋支部支部長▽大谷啓二（昭39学二商）校友会事業部長▽大東恭治（昭57学一法）関大法曹会副幹事長▽岡崎憙敬（昭44学一商）京都支部幹事長▽片山久江（昭44学一法）校友会副会長▽北嶋弘一（昭44院修機）代議員会副議長▽黒津忠夫（昭39学一史）関西大学体育OB会副会長▽小坂圭一（昭55学機Ⅱ）西宮支部副支部長三▽五藤勝三（昭52学二法）法人理事・関西大学学生サービス事務局局長▽塩田貴美代（昭55学一法）司法書士関大会会長▽篠原　勝（昭42学二経）守口支部幹事長▽清水英俊（昭38学一商）寝屋川支部支部長▽竹瀬元紀（昭38学一哲）尼崎支部支部長▽田中義昭（昭43学一新）関西大学一高同窓会会長▽田中義信（昭50学一法）平野支部支部長▽谷真明（昭53学一法）大阪府庁秀麗会幹事長▽谷　康司（昭52学一政）吹田支部幹事長▽寺内俊太郎（昭46院博金）校友会副会長▽中本己知夫（昭52学二法）大阪国税秀麗会会長▽鍋島　均（昭44学一商）長砂ゼミ長友会幹事長▽鉛谷　隆司（昭43学一商）奈良県関大倶楽部幹事長▽仁井ひろみ（昭48学一法）関西大学女子秀麗会会長▽早川亮馬（平13学一国）関西大学学生生活課▽林　明（昭52院修私）みおつくし葦の葉会幹事長▽古川好男（昭32学一法）校友会副会長▽別處了一（昭46学一社）茨木支部副支部長▽森　茂実（昭56学一社）関西大学秀麗寮士会副会長▽森下　功（昭46学二法）自動車関大会会長▽森田敏二三（昭32学一経）愛知支部支部長▽山田拓幸（昭48学一商）校友

会組織部長▽行本章允（昭42学二経）岡山支部支部長▽横畠正秀（昭43学二商）豊中支部幹事長▽渡邊泰之（昭42学一法）神戸支部副支部長。

第一回代議員選考特別委員会開く

委員長に寺内氏、副委員長に片山・古川両氏
精力的に選考進め、12月下旬に候補者を答申

一軸会長より委嘱を受けた代議員選考委員三十六人は、十月三十一日に天六キャンパス・有鄰館会議室で第一回委員会を開催し、一軸会長が選考に当たっての会長所見を述べた後、委員長に寺内俊太郎副委員長、副委員長に片山久江副会長、古川好男副会長をそれぞれ選出、早速、協議に入った。

まず、今後の運営について協議し、約一カ月半という短期間での選考となるため、全体委員会への提出資料の調整を目的に小委員会の設置を決定。正副委員長を含め十二人で構成することとし、地域支部より岡崎憲敬京都支部幹事長、渡邊泰之神戸支部副支部長、谷康司吹田支部副支部長、田中義信平野支部長、職域会より石井國男公認会計士関大会長、塩田貴美代司法書士関大会長、関係校友会より田中義昭一高同窓会長、各種団体より黒津忠夫体育ＯＢ会副会長、大学関係から五藤勝三学生サービス事務局長を選出した。

続いて、「第一回委員会での一軸会長の挨拶の主旨を体し、校友会の最高の議決機関である代議員会の性格に鑑み、全校友会員の総意を反映できるよう、校友会の過去、現在を正しく捉え、将来をも展望し、広い視野に立って各界各層からバランスのとれた人選を行う。候補者の選考に当たっては、校友会の進める種々の活動に積極的に協力いただける、また母校の発展にも貢献したいという強い母校愛を持つ適切な人材の選出につとめる」との基本方針のもと、①代議員は校友会費（基本会費、更新期間の到来者は更新会費）納入者とし、組織代表者など該当者であっても最終選考委員会までに会費納入の確認ができない場合は候補者としない。②前期代議員は、任期中における出席状況、組織母体での活躍状況などを勘案する。③広く新人候補者を選考対象に置き、組織母体からの推薦候補者のほか、各種資料を蒐集し、つとめて有為な人材の発掘につとめる、など九項目の選考基準を決定した。

決定した選考日程では、今後三回の全体委員会、七回の小委員会で精力的に選考作業を進め、十二月十七日には正副委員長から一軸会長に答申することになっている。

なお、新代議員による臨時代議員会は、平成二十一年一月二十四日（土）午後一時半から千里山キャンパス・百周年記念会館で開催の予定で、代議員会正副議長、校友会長などが選出がされる。

校友会事務局長に
東郷　洋氏が就任

校友会事務局長の増地英一氏（昭42学一商）が九月三十日付で退職、十月一日付で学校法人関西大学の常務理事に就任したのに伴い、後任に学校法人から出向の理事長付局長・東郷洋氏（昭48学一法）が事務局長に就任した。

東郷新局長は、学術情報事務局次長、社会連携推進センター次長を経て、十八年四月学術情報事務局長、二十年四月から内部監査室長。また、十六年十月から評議員をつとめ、二十年十月理事に就任した。

一般入試・センター利用入試の願書を無料でお届けします！

2009年度 一般入試

日程	学部	試験日	試験地
学部個別日程	文・政策創造・システム理工・環境都市工・化学生命工	2/1（日）	①②
	文・商・政策創造・総合情報	2/2（月）	
	法・経済・社会・外国語	2/3（火）	
	法・文・商・総合情報	2/4（水）	
	システム理工・環境都市工・化学生命工	2/5（木）	
	経済・社会・政策創造・外国語	2/6（金）	

日程	学部	試験日	試験地
全学部日程	全学部	2/7（土）	①②③
	法・文・経済・商・社会・政策創造・外国語・総合情報	2/8（日）	
後期日程	法・文・経済・商・社会・政策創造・外国語・総合情報	3/3（火）	①
	総合情報・システム理工・環境都市工・化学生命工	3/4（水）	

出願期間
●学部個別日程 郵送 2008年12/29（月）～2009年1/16（金）
●全学部日程 郵送 2008年12/29（月）～2009年1/26（月）
●後期日程 郵送・インターネット 2009年2/2（月）～2/20（金） 持参 2/21（土）・22（日）
※郵送による出願の場合、締切日当日の消印有効となります。

2009年度 センター利用入試

種別	学部	試験日	個別学力検査	試験地
センター前期	全学部（外国語学部を除く）	大学入試センター試験 1/17（土）・18（日）	課しません	—
センター中期	法・文・経済・社会・政策創造・総合情報・システム理工・環境都市工・化学生命工		2/7（土）	①②③
	法・文・経済・社会・総合情報・システム理工・環境都市工・化学生命工		2/8（日）	
センター後期	法・文・経済・社会・政策創造		課しません	—

出願期間
●センター前期 郵送 2008年12/29（月）～2009年1/16（金）
●センター中期 郵送 2008年12/29（月）～2009年1/26（月）
●センター後期 郵送・インターネット 2009年2/2（月）～2/27（金）
※郵送による出願の場合、締切日当日の消印有効となります。

全国26の都市に試験地を設置 ①大阪・東京・金沢・名古屋・和歌山・姫路・岡山・広島・高松・福岡 ②浜松・京都・神戸・松山 ③札幌・仙台・新潟NEW・福井NEW・津・滋賀・松江・山口NEW・徳島・小倉・熊本NEW・鹿児島

TOPICS

2009年4月、外国語学部が誕生！
2009年4月、「外国語学部」を開設。1年間の海外留学（必修）をはじめとした、充実した外国語実習プログラムで、卓越した外国語運用能力を持つ外国語（英語・中国語）担当教員や、国際社会で活躍するリーダーなど、外国語のプロフェッショナルを育成します。

一般入試「学部個別日程」を拡充
文系学部と総合情報学部で、「学部個別日程」の受験機会を拡充し、全学部で2回（文・政策創造学部は3回）の試験日となります。さらに「全学部日程」（2/7・8に実施）を合わせると、2月に実施する一般入試で全学部とも3回以上（法・経済・商・社会・外国語・総合情報学部は4回、文・政策創造学部は5回）の試験日となり、受験チャンスが一層拡がります。

4カ所の試験地を新設
新たに「新潟」「福井」「山口」「熊本」の4つの試験地を設置。全国26都市で受験でき、地元で関大にさらにチャレンジしやすくなります。

英語の出題形式を一部変更
2009年度から、関西大学の「英語」の出題に関しては、これまでの出題方針を踏まえつつ、英語力をより一層的確に測るため、問ⅠのBの出題形式を変更します。詳細は「関西大学入学試験情報総合サイト Kan-Dai web」または入試要項に同封の「進学ガイド」（P36）で確認してください。

校友の皆様には、無料で「一般入試・センター利用入試要項（願書）」をお届けいたします。ご家族やお知り合いでご希望の方がおられましたらお役立てください。官製はがき又はFAXにてお届け先の住所・氏名を明記のうえ、下記までご請求ください。なお、年末年始はお届けに若干日数がかかることがありますので、ご請求はお早めにお願いいたします。また、本学へお越しいただいた方にも無料でお渡ししています。

はがき 〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学 入試広報課 関大願書請求「校友」係
FAX 06-6368-0903

入学試験に関するお問い合わせ
関西大学 入試センター 入試広報課
☎06-6368-1121（代）
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
http://www.kansai-u.ac.jp/Nyusi/

関西大学

きらっと校友録

Kandai Kiratto

Part 15

愛

知県豊田市にある桜花学園大学。緑に囲まれた閑静なキャンパスでは、多くの女子学生たちが勉学に勤しんでいます。現在、石月さんは豊田キャンパスの人文学部 国際文化学科で近代日本女性史を教えています。昨年と一昨年には、関大の大学院でも近代日本女性史の集中講座を担当されました。

東京の高校生だった石月さんが古代史に憧れて関大に入学し、大学院でもずっとお世話になった小山仁示（ひとし）先生や女性史と出会い、そして、今では教授として教壇に立つに至るまでの経緯を伺いました。

関大入学のきっかけは京都・奈良への修学旅行

九七一年、東京の高校から関大の史学・地理学科に入学した石月さん。お父さんが公務員だったため転勤が多く、小学校は名古屋、中・高は東京の学校を卒業しました。なぜ、あまり馴染みのなかった大阪の大学を選んだのでしょうか。

「高校に黒羽（くろは）先生という日本史の先生がいたんです。黒羽先生は、授業の進め方はもちろん板書も上手でした。また早く進んでいるクラスは『卑弥呼のことが知りたい』などリクエストすると、きっと頭に入っているのでしょうね、ノートもないのにその話をしてくれたりしてとても楽しい授業でした。三年生の修学旅行で京都・奈良に行った時、足が不自由だった担任の代わりに黒羽先生がクラスの引率をしてくれたんです。自由散策で黒羽先生と一緒に、あちこち回るうち古代史に興味を持ったのが、最初のきっかけですね」。

古代史を学ぶのなら京都・奈良に近い関西の大学に行きたい。そう思った石月さんは、「東京にもたくさん大学があるのになぜ、関西なんだ」というお父さんの猛反対にもめげず、東京でも受けることができた関大を受験し合格。「関西には大阪万博で行ったことがあるだけでしたから、関大の門は入学式で初めてくぐりました」と笑います。



研究室でインタビューに答える石月さん



石月さんは一年次生のころから外部の研究会にもよく顔を出していたとか。ある研究会で大阪大学の院生から女性史の研究会を作りたいと声をかけられ、最年少のメンバーとして所属することに。

当時はまだ女性史に市民権がない時代。女性運動家の自伝書は出ていたものの、近代女性史としては、地域別に聞き取り調査をした資料がやっと出始めたような頃でした。

そんな時代背景のなか、女性史研究会で先輩たちと学ぶうち、近代の女性たちが躍動していくことに興味を持ち、三年次生のときには近代女性史を専攻することを決めました。



日本国憲法草案作成者の一人、ベアテ・シロタ・ゴードンさんの講演会

研究成果が活字になる喜びそれが研究者へといざなった

二年次生になって小山仁示先生のゼミに入りました。小山先生は〝第二次世界大戦の空襲体験を風化させない〟活動をはじめ、公害問題や医療問題といった研究をライフワークにしていましたが「これからは、女性問題が注目される時代になるよ」とアドバイスをくれ、石月さんの研究にも大いに後押しをしてくれたそうです。

三年次生の夏に書いた『三国紡績の争議について』というレポートは、小山先生の指導のもと何度も書き直し、『吹田の歴史』に掲載されました。石月さんはこのレポートを書くにあたり、研究室はもちろん、大学の図書館や実家に帰省した時は国会図書館にも足を運び、新聞や年鑑などの資料を丹念に調べました。この経験がもとで調べることの楽しさと意義を見出したと言います。

四年次生で『全関西婦人連合会の成立と展開』とい

地域運動から女性史を見つめる
桜花学園大学の人気教授

石月　静恵さん

う卒業論文を書きますが、テーマ上、朝日新聞社の資料が必要になり、小山先生の名刺に紹介文を書いてもらい、それを携えて新聞社に通いました。しかし、資料のコピーはダメ。せっせと手で書き写したり、読み上げてテープに録音したりして資料集めをしました。

こうして、ようやく書き終えた論文は、石月さんが大学院生になってから大阪歴史学会が発行している『ヒストリア』七〇号に掲載されることになります。一九七五年、国際婦人年にあたり、日本が女性問題に注目し始めた頃のことでした。

小山先生の指導を仰ぎながら書いた三年次でのレポートや四年次の卒業論文を通し、コツコツと地道に調べ、まとめた研究成果が活字になるという実感と喜びが、研究者になりたいという気持ちにつながっていきました。


お嬢さんと一緒にフロリダのディズニーワールドへ

地域の小さな声の集まりが社会を動かす原動力に

石月さんは大学院で後期課程単位修得の後、一九八一年から愛知女子短期大学の専任講師として働き始めますが、博士号を取るために一九八八年に関大の大学院に再入学しました。当時の住まいは京都、勤務先は愛知。週に三～四日は講義のため愛知に来て学生寮に泊まり、それ以外の日は京都の自宅で論文に追われる生活を経て、論文を書き終えた翌年、何とお嬢さんを出産します。

そのお嬢さんも今は高校三年生。今年は大学受験を控えているため、おあずけだそうですが、一番の趣味はお嬢さんが中学生になった頃から続けているという海外旅行。ロンドンや台湾、米フロリダでは博物館実習の勉強も兼ね、博物館や美術館を一緒に回りました。

石月さんは、最初の勤務先の愛知女子短期大学では十七年間教壇に立ち、桜花学園大学では、開学した一九九八年から現職に就いています。



豊田市主催のフォーラム


第12回愛知女子秀麗会総会

また、現在は豊田市と瀬戸市の男女共同参画推進懇話会で女性の地位向上行動計画推進の活動もしています。活動内容は会議を開いてアイデアを出し、講座やフォーラムを開催することなど。また、冊子作りでは男女共同参画をテーマにした川柳の冊子や、母子手帳から出産後は親子手帳に切り替えるといったことも含まれます。

「私は近代女性史の中でも地域女性運動を専門にしていまして、平等を目指して社会を変えるには、地域の活動が大切だと考えています。日常生活の身近なところから発信し、それがひとつの大きな流れになり、やがては行政を動かす原動力につながっていきます」。

最後に女性史の研究家として学生へのメッセージをいただきました。

「女性史の講義の後に感想文を書いてもらうことがあります。中には『今の時代に生まれて良かった』というものもあって、思わずがっくりきますが、今は男女の法的平等が進んでいるので、学生でいる間は、男女差は意識しにくいんでしょうね。でも将来、就職、結婚、出産を経験していく上で何かくじけそうになった時、女性の権利を勝ち取ってきた先人たちの歴史を思い出して、少しでも元気になってもらえればいいかなと思っています」。

プロフィール

石月　静恵（いしづき　しずえ）さん
学校法人桜花学園 桜花学園大学 人文学部 国際文化学科 学科長 教授
文学博士。
一九七五年　関西大学 文学部 史学・地理学科卒業。一九八〇年　関西大学 大学院 文学研究科 博士課程 後期課程単位修得。愛知女子短期大学 専任講師として勤めながら関西大学の大学院に再入学、一九八九年　博士課程 後期課程修了 文学博士。現在は桜花学園大学で近代日本女性史を教える。著書に『近代日本女性史講義』『戦間期の女性運動』共著に『戦後社会運動史論』『女性史研究入門』など。
趣味は、愛娘との海外旅行及び博物館・美術館巡り。

平成20年度大学院教育改革支援プログラムに採択

「参加連携型の大学院教育による社会創造」

取組代表者　久保田　賢一

平成二十年度「大学院教育改革支援プログラム」に、本学の総合情報学研究科、社会情報専攻（前期課程）、総合情報専攻（後期課程）が申請した「参加連携型の大学院教育による社会創造―共同プロジェクトによる〈考動力〉の育成」が採択されました。

関西大学の長期ビジョンのひとつである「考動力」あふれる人材の育成をめざし、この教育プログラムでは、「情報社会に関する多様な知識と高度な情報リテラシーを背景に、現実社会のさまざまな組織と連携しながら問題の解決に挑む力」を育むために、「参加連携」をキーワードとしたさまざまな取り組みを行う計画を立てています。



■教育プログラムの再編成

「社会を創造する力」を育成するには、学際的視野を養い、現代社会が直面している問題に取り組み、解決していく意欲と実行力が求められます。この目標を達成するために、従来の教育プログラムを再編成し、他研究科、他大学、外国の大学、国際機関と連携を図り、幅広い科目履修ができるようにします。

たとえば、他大学で開講している科目が受講できたり、外国の研究者と協同して研究プロジェクトを運営したり、国連機関にインターンとして参加したりすることが、大学院の単位として認定されます。さまざまな組織と連携を図ることで、学生は多様な活動に参加し、実践的な力を身につけていくことができます。

■「共同プロジェクト」の充実

教育プログラムの特徴の一つとして、「共同プロジェクト」があげられます。「共同プロジェクト」とは、外部の研究者や実践者と共同し、学生自身で研究計画を立て、運営していく活動を指します。現在、十の「共同プロジェクト」が進行中で、学生が研究を進める場となります。たとえば、海外ボランティアと日本の学校との交流を支援する活動、教員と協同で理科教材を製作する活動、フィリピンの教員にパソコン研修を行う活動などがあります。写真は、パレスチナ難民の学校で、子どもの思考力を高めるにはどのような教え方をするべきか、ワークショップでディスカッションをしている様子です。

「共同プロジェクト」では、上位学年が下位学年を指導・アドバイスする仕組みを作り、互いに学びあう体制を整えます。「共同プロジェクト」は、学生により自律的に運営され、活動状況はeポートフォリオに逐次記録されます。また定期的に「凝縮ポートフォリオ」を学生に作成させ、教員による定期的なフォローアップをしやすくします。

学生は、凝縮ポートフォリオの作成を通して自らの成長を振り返ります。

■4つの連携を生かした教育プログラム

「共同プロジェクト」では外部の組織と連携し、活動を幅広いものにしていきます。

(1)学部との連携：学部生は三年次から「共同プロジェクト」に参加し、学生のリーダーシップのもとに研究を進めていきます。学部生が「共同プロジェクト」に参加することで、学部と大学院の連結がスムーズになり、リーダーとしての資質が養われます。

(2)他大学との連携：専門領域や文化の異なる他大学との連携は、学生にとって知的交流の刺激的

KANSAI KU-グッズ UNIVERSITY
For Memory&Campus Life
記念品やお土産に是非ご利用下さい
●詳しいお問い合わせは
関西大学生活協同組合　TEL：06-6368-7536　E-mail：ku-shop@kandai.ne.jp
インターネットからお申込みいただけます ⇒ http://www.kandai.ne.jp/

な場となります。協定校である韓国漢陽大学とは、年に一度、共同研究会を持ち、研究活動・成果を発表しあいます。京都大学、大阪大学、日本福祉大学と連携した「共同プロジェクト」も計画をしており、両校の学生が参加し共同で研究する体制を整えます。

(3)地域社会との連携…学校やNPOなど地域で活動をする組織との連携を深め、それぞれの地域が抱える問題に共に取り組み、解決のためのアクションを起こします。学生は社会貢献への意識を高め、プロジェクト運営に対して責任ある態度を身につけていきます。

(4)海外との連携…海外の組織との連携は、学生の目を世界に向けさせ、地球的課題の解決に向けて取り組む態度を養うことができます。たとえば、国連組織であるパレスチナ難民救済事業と連携してパレスチナ難民の学校の教育改善の「共同プロジェクト」を実施することで、地球的課題に取り組む力を育てます。学生は、プロジェクトを進めていく調整力に加え、英語力、コミュニケーション力を培うことができます。このような「共同プロジェクト」への参加は、インターンシップとして単位を認定していくことになります。

（総合情報学部教授）



国際的産学連携活動を支援
泰国千里会との交流深める


シンポジウムで主催者の挨拶

本学における研究活動を産業界に紹介し、新産業創出など科学技術の発展に寄与すること、ならびに大学と会員企業の発展向上を目的として活動している関西大学科学技術振興会（寺内俊太郎会長＝昭46院博金）は、八月十九・二十日にタイ王国チュラロンコン大学で開催された、タイ・日本国際シンポジウム「物質工学と環境工学の新しい展開」（本学実行委員長・田村裕化学生命工学部教授）を後援し、会員企業等十八人と企業紹介のパネル展示に十社が参加した。

同シンポジウムは、チュラロンコン大学石油・石油化学工学研究科創立二十周年と、本学工学部創立五十周年を記念して開催、本学から化学生命工学部等教員十人、工学研究科大学院生十五人が参加し、双方の大学から研究成果の発表と熱心な議論があり、活発な交流がなされた。

セレモニーでは、チュラロンコン大学学長から、両大学の創立記念を祝しての盾が工学部と振興会に贈呈された。

同大学とは、一昨年に両大学のシンポジウムに同会が後援して訪問したことに始まり、昨年は本学に招待してマレーシアを加えての理工学国際シンポジウムを開催して密接な連携作りを図ってきた。今回は本学から大学院生が若手研究者として初めて参加・発表し、更に交流を深め、国際的な人材育成への一助となるものと思われ、東アジアの活動拠点の形成に着実に前進したことを実感した。

現地企業三社を訪問
泰国千里会とも交流

地元進出企業で活躍する校友の会・泰国千里会（中村良三会長＝昭40学工機）のお世話により、


科学技術振興会の参加者

トヨタ自動車㈱海外生産拠点の中でも重要な位置を占める、Toyota Motor Thailand (Gateway Plant)を含め、三社を訪問。同社には、チュラロンコン大学の教員・大学院生も参加され、総勢約八十人が、「愚直に、素直に、誠実に」と日本語、タイ語、英語でのスローガンが張られた組み立てラインを見学した。

見学後、バンコク市内のレストランで泰国千里会から会長始め十二人の参加を得て、チュラロンコン大学、タイ国立金属材料研究所、土戸哲明大学院工学研究科長始め教員、学生等、総勢約六十人で交流会を開催した。

全員での学歌斉唱で始まり、中村・寺内両会長挨拶の後、泰国千里会、関西大学からの参加者、チュラロンコン大学、タイ国立金属材料研究所、振興会の各参加者から自己紹介や、本学大学院生代表からシンポジウムに参加しての感想等があり、最後に、輪になって肩を組み逍遙歌を歌って、交流は熱い場となった。

異国の地で仕事をし生活をされている泰国千里会の方がたの、母校関西大学を思われる強い気持ちがひしひしと伝わってきて、工場見学の受け入れ準備やシンポジウム会場の大学から移動用バスの手配等をいただき、多大なご尽力に感謝を申し上げる。同会は、近々に校友会支部としての活動を開始されると伺い、アセアン諸国における関大校友の活躍が今後ますます期待される。

法人から感謝状受ける



なお、振興会ではこのほど学校法人から、本学の国際的産学連携活動の支援に対する感謝を表する感謝状を受けましたので、併せて報告します。

（先端科学技術推進機構）

卒業生対象キャリア形成&就職支援セミナー 12月20日に新関西大学会館で開催


昨年度のセミナー風景

平成十七年十一月一日、キャリアセンター内に「卒業生就業支援室」を設置し、卒業生の就業支援業務を本格的に開始して三年が過ぎました。これまでの登録者は二千八百人を超え、あらためてニーズの高さに驚いています。昨年度からは一対一の個別相談のみならず、支援の強化をはかるべく、「これから就職しようとする人・転職を考えている人に贈るメッセージ」と題してセミナーを実施していますが、今年度も引き続きモチベーションアップにつながるセミナーを以下のとおり開催します。

当日のセミナーでは、本学キャリアデザインアドバイザーであり非常勤講師でもある安川直志氏による、「就職・仕事の見方・考え方～天職・適職と自分の可能性～」をテーマに開催します。講師のご専門は再就職支援・キャリア開発・コミュニケーションであり、現在では日本キャリアサポート協会事務局長を務める傍ら、様々な大学やジョブカフェ等でセミナー講師を担当されご活躍されています。

当日は参加される卒業生の方がたが主人公です。キャリアのことや働くことについて、是非一緒にお考えいただければと思っています。

これから就職、あるいは転職を考えている人には最適のセミナーになると思いますので、卒業生のみなさんの多数の参加をお待ちしています。

開催日　十二月二十日（土）午後一時～三時（十二時半から来場可）

場　所　千里山キャンパス新関西大学会館北棟ホール

参加費　無料

募集定員　事前申し込みによる先着百人（これから就職するあるいは転職を考えている卒業生対象）

申込方法　参加希望の方は次の内容を明記のうえ、ＦＡＸ（〇六―六三三〇―三一六一）か郵便でお申し込みください。なお、キャリアセンターホームページＷｅｂサイトの「お問い合わせフォーム」から申し込むこともできます。

①キャリア形成&就職支援セミナー受講希望、②氏名、③年齢、④郵便番号、⑤住所、⑥電話番号、⑦卒業学部・学科もしくは修了研究科・専攻

備　考　(1)「受講証」は発行しませんので、直接会場へおいでください。定員に達し受講していただけない場合のみご連絡いたします。(2)駐車場はありませんので電車で来学ください。(3)セミナーへのお申し込みに際して、みなさまからお伺いした個人情報は、当セミナーに関する連絡に利用させていただくほかは、ご本人の同意なしに第三者に開示したり、提供したりすることはございません。

問合せ先　〒五六四―八六八〇　吹田市山手町三―三―三五　関西大学キャリアセンター卒業生就業支援室（電話〇六―六三六八―〇三四五、ＦＡＸ（〇

六―六三三〇―三二六一）
URLhttp://www.kansai-u.ac.jp/Syusyk/home.htm

新教学体制がスタート
国際部など4部を新設

法人の寄附行為の大幅な改正を機に、教学においても十月から新体制がスタートした。

本学が伝統的に培ってきたこれまでの教授会自治を基礎としつつも、あわせて全学的に戦略的な教学運営を可能とすることを目的に改正されたもので、要点は、①大学協議会の役割を変更した、②学部長・研究科長会議が、教学における最終的な意思決定機関となり、学則にも明記した、③教育、研究、社会貢献、国際活動をさらに充実・発展させていくために、「教育推進部」「研究推進部」「社会連携部」「国際部」の四つの部を設置したこと。

新設された四つの部の概要は次のとおり。

教育推進部＝これまでの全学共通教育推進機構と教学委員会の業務を引き継ぎ、本学の教育活動全体を所管する組織で、全学共通教育の推進、FD・教育開発、免許・資格取得支援などを担当する。

研究推進部＝これまでの研究推進委員会の業務を継承しつつ、本学の研究活動を推進・支援するための取り組みを行う。

社会連携部＝社会連携推進本部の事業を継承しつつ、社会連携活動をさらに発展させるために設置された組織で、産学官連携、知的財産、地域連携、高大連携業務などを所管する。

国際部＝国際交流センターが発展した組織で、本学の教学理念の一つである国際化をさらに推進していくための国際活動を担う。

四部の設置にあわせて、国際活動を担当する副学長が一人新たに増員され、副学長は四人体制になる。また、各部の活動を内実のあるものにしていくため、教育推進部と国際部には、それぞれ来年度から順次、四～五人の専任教員が配置されることになっている。

第一学舎エリアに
総合研究室棟が竣工

教育・研究環境の一層の整備・充実のため、千里山キャンパス・第一学舎エリアで建設が進められていた「総合研究室棟」が完成、九月二十四日に、森本理事長、河田学長はじめ関係者約百八十人が出席して竣工式が行われた。



従来の学舎（学部）に付随した研究室棟と異なり、全ての学部・研究科・機構が利用する総合的な研究用施設として建設されたもので、鉄筋コンクリート造・地上八階建て、延床面積は四六五二・九八平方メートル。

一～三階に教育研究プロジェクト群を推進する戦略的スペース十室と、四～八階に個人研究室八十五室、談話室十室が配置されている。

一～二階は、グローバルCOEの選定を受けた「東アジア文化交渉学の教育研究拠点」のスペースで、二階には大学院GPの選定を受けた「EU―日本学教育研究プログラム」の推進拠点も併設されている。三階部分は、外部の競争的資金による大型研究プロジェクトを推進できる複数の共同研究スペースとなっている。

春学期卒業式・学位記授与式
秋学期入学式を挙行



春学期の学部卒業式と学位（修士・専門職）記授与式が、九月十八日午前十時から百周年記念会館ホールで挙行された。今期の学部卒業生は百七十四人、大学院博士課程前期課程修了者八人、専門職学位課程修了者は十八人。続いて午前十一時からは同会館第一特別会議室で学位（博士）記授与式が行われ、博士課程後期課程修了者七人と論文博士四人に博士の学位が授与された。

また、秋学期入学式は午後一時から同会館第一特別会議室で行われ、総合情報学部二人、文学研究科博士課程前期課程九人、同後期課程四人、会計研究科三人が入学した。

池田市と連携協定締結
活力ある地域づくり推進



関西大学は、池田市と包括的な連携を行う協定を締結、九月十日に河田学長と倉田薫市長が協定書に調印した。

今回の連携協定は、同市制定の「池田市地域分権の推進に関する条例」制度化の過程で、亀田健二政策創造学部教授が「池田市まちづくり条例策定委員会」会長として尽力したこと、校友でもある倉田市長（昭46学一法）が、本学客員教授として「地域の活性化」について講義したことなどが契機となった。

今後は、学生が地域コミュニティと係わって「まちづくり」を考えるとともに、総合大学としての特色を活かした連携を行い、活力ある地域づくりと大学の教育研究活動を推進する。

「第2回関大ふくい笑い講」12月20日に福井県で開催



昨年の会場風景

河田学長と西川福井県知事との書簡による交流を機に、関西大学と福井県は連携を深めている。福井県は知事のマニフェスト「福井新元気宣言」に基づき、笑いを取り入れた健康づくりを進めており、連携事業の一環として、昨年に引き続き、こころとからだの健康と笑いについて、福井県民の方がたとともに考える「第二回関大ふくい笑い講」を左記のとおり開催する。

開催日時　十二月二十日(土)　十三時～十六時半

開催場所　福井県生活学習館（ユー・アイ　ふくい）多目的ホール

主催　関西大学、福井県

内容　笑い測定機を研究開発した木村洋二社会学部教授と「笑み筋体操」を開発・普及している林啓子筑波大学大学院准教授による講演のほか、福井ふるさと大使でタレントの清水國明氏によるトークなど。

問い合せ・申し込み　福井県健康増進課（電話〇七七六―二〇―〇三五〇、FAX〇七七六―二〇―〇六四三）。詳細は社会連携部ウェブサイトにて(http://www.kansai-u.ac.jp/renkei/)

11月17日から博物館展示会『北摂の文化遺産』を開催



十一月十七日（月）から二十二日（土）までの一週間、関西大学で学ぶ学生たちが、地元の郷土史家をはじめ研究者や地域のみなさんの協力を得て、「北摂の文化遺産」とは何かを考え、関西大学博物館第二展示室で展示を公開します。

設けられる五つのブースは、世界一の長さを誇りギネスにも登録されている「大阪モノレール」、戦後日本のテーマパークには欠くことのできないソフトクリームのコーンを製造している「日世株式会社」、積極的な地域貢献により北摂地域にしっかりと根付いているサッカーチーム「ガンバ大阪」、別名「菊炭」とも呼ばれる池田炭、池田市の重要無形民俗文化財に指定されている「がんがら火祭り」で、若い感性が体当たりで調査し、工夫を凝らした展示にしつらえました。ぜひご堪能ください。

開館は、午前十時から午後四時。入館無料。詳細については、関西大学博物館（電話〇六―六三六八―一一七一）へお問い合わせください。（博物館事務室）

羽間顧問が博物館へ千成びょうたん寄贈



十月一日、羽間平安元理事長（現顧問）から、学校法人の理事改選ならびに新理事会の役員就任を記念して、千成びょうたん三竿二十三瓢が博物館に寄贈された。

千成びょうたんは秀吉の馬印で有名であるが、今回寄贈されたものは、組紐を飾って竹竿に五～七瓢を吊し、縁起物としたものである。もともと関西大学には、慶事の際に酒器とし、また大学の象徴として飾られた千成びょうたんが伝わっていたが、戦中期に解体されたという。

今回の寄贈により、失われた関西大学のシンボルを取り戻すことができた。博物館では、この千成びょうたんの修理を行ったあと、展示公開する。

人工のアイビーを公用車車庫壁面に設置

千里山キャンパス・関西大学会館南隣では、来年三月の竣工を目指し校友・父母会館（仮称）の建設が急ピッチで進められているが、校友・父母会館建設のため取り壊しとなった大学関係車両の車庫がこのほど完成した。東壁面は人工アイビー（蔦類）で覆われており、色鮮やかなグリーンがキャンパスの景観に溶け込んでいる。



教育後援会常任委員の贄田肇・淳子夫妻が相談役・取締役をつとめる㈱石本商會のフラワー部門、芦屋花倶楽部（URL http://www.ashiya-flower.jp）から人工アイビーおよび施工工事の寄贈があり、施工されたもの。

［訂正］　本紙第五四六号の「学校法人関西大学の寄附行為大幅改正し十月一日から施行」の記事および第五四七号の「学校法人関西大学次期評議員91人決まる」の記事で「改正私立大学法」とあるのは、「改正私立学校法」の誤りでした。訂正いたします。

復活の織田信成　国際大会で2連勝

9月25日～28日にドイツ・オーバーストドルフで開催されたフィギュアスケートのネーベルホルン杯男子シングルで、アイススケート部の織田信成選手（文4）は、欧州チャンピオンのトマシュ・ベルネル選手を破って優勝を果たした。



また、10月14日～17日にオーストリア・ウィーンで行われた08カールシェーファー・メモリアル大会の男子シングルでも優勝し、今季国際大会2連勝を飾った。

ボクシング部3選手が国際大会で2位・3位入賞



10月19日にフィンランド・タンペレ市で開催された第29回インターナショナル　タンペレトーナメント二〇〇八で、ボクシング部の小形一平選手（文4）がフェザー級で銀メダル、合田幸司朗選手（経2）がライトウェルター級で銅メダル、宮本昌季選手（経1）がバンタム級で銅メダルをそれぞれ獲得した。

なお、宮本昌季選手は、9月29日～10月2日に大分県立津久見高校で行われた大分国体ボクシング競技成年男子バンタム級でも3位に入賞している。

射撃部主将の笠井選手が世界学生で個人3位、団体2位



10月8日～11日に中国・北京国立射撃場で開催された第2回世界大学ライフル射撃選手権大会に、日本代表メンバー（8人）として本学から笠井善仁（文4）が出場しました。北京出発前日まで、大分国体に滋賀県代表で出場しており、大分から成田経由で北京へという強行軍で、コンデションは良くなかったが、日本代表として関西大学の名を汚すことなく頑張り、素晴らしい成績を収めてくれた。

スモールボアライフル50ｍＰ（伏射）60発競技で、個人戦では予選を各国80人中2位で通過、ファイナルでは694・2点で3位となり、銅メダルを獲得。団体戦は各国3人の合計点で争われ、1760点の日本はドイツに次ぎ2位となり銀メダルを獲得。3位の中国に勝てたのは笠井の高得点（593点）が大きく貢献した。

また、今回初めてのスモールボアライフル（実弾）での日本代表で、結果を残してくれたのも有意義なものとなった（これまではエアーライフルでの日本代表）と思っている。今後ともご指導ご声援をお願いします。

（射撃部ＯＢ会会長　女川　隆）

水上競技部・矢野がインカレ2種目で連覇

9月5日～7日に東京辰巳国際水泳場で開催された第84回日本学生選手権水泳競技大会で、水上競技部の矢野友理江選手（文2）が、女子二百ｍバタフライで2分07秒69、女子八百ｍ自由形で8分31秒05の、ともに大会新記録を出し、昨年に続いて2種目2冠を達成した。



今大会で引退の浦部紀衣選手（文4）は、女子百ｍ自由形4位、3連覇を続けてきた女子二百ｍ自由形では3位となり、連覇はならなかった。女子二百ｍ平泳ぎの坪野若菜選手（文3）は6位に入賞。

陸上競技部・三村が女子走高跳で優勝

9月12日～14日に東京国立競技場で行われた天皇賜杯第77回日本学生陸上競技対校選手権大会で、陸上競技部の三村有希選手（社2）は女子走高跳で1ｍ79の記録で優勝した。女子の優勝は創部以来初の快挙。

男子二百ｍに出場の小川恭輔選手（社4）は21・26秒の記録で5位に入賞した。



レスリング部・前原と梶本インカレで金と銀を獲得



8月28日～31日に堺市立金岡公園体育館で開催された08年度（第59回）全日本学生レスリング選手権大会で、レスリング部の前原愛選手（社4）＝写真右＝が女子51kg級で優勝、女子67kg級では梶本千晶選手（文2）が準優勝に輝やいた。

拳法部が男女とも全日個人戦で活躍



10月26日に名古屋市枇杷島スポーツセンターで開催された第24回全日本学生拳法個人選手権大会で、女子の部では関大勢同士の決勝戦となり、中川絵美選手（文4）が優勝、平知美選手（政策2）が準優勝となった。

また、男子の部では鳥居貴久選手（法4）が準優勝、連覇を狙った友中貴広選手（社2）は3位に入賞した。

アーチェリー部の大嶋 全日本学生で3位入賞



9月13日～15日に埼玉県はらっぱーく宮代で開催された第47回全日本学生アーチェリー個人選手権大会女子の部で、アーチェリー部の大嶋恵選手（社1）が3位に入賞した。

射撃部が全関西で男女アベック優勝



9月3日～6日に大阪府能勢射撃場で行われた第55回秋季全関西学生ライフル射撃選手権大会で、男子は秋季3連覇を達成、第14回秋季全関西女子学生ライフル射撃選手権大会で、女子も総合団体優勝を飾った。

この大会、笠井善仁選手（文4）がスモールボアライフルの50m3×40発、50mP60発の2種目で優勝、濱中知里選手（文3）がスモールボアライフル50mP60発で優勝するなど、3位までに7人が入賞した。

全日本大学女子駅伝 松山祥子が花の1区で区間賞



第26回全日本大学女子駅伝が10月26日、26チームが参加して、秋深い杜の都・仙台市で行われた。初出場の関大は、〝花の1区〟で松山祥子選手（文1）が区間記録に5秒と迫る好記録でみごと区間賞を獲得した。なお、チームは15位と健闘した。

以下は、レースを終えた松山さんへのインタビュー。

スタート前はどんな気持ちでしたか―

松山　チームの流れを作る重要な1区を任されているというプレッシャーがあり、とても緊張していました。でも支えてくださる方や沿道の多くの声援がすごく励みになり、前向きな気持ちでスタートラインに立つことができました。

レース中はどんなことを考えていましたか―

スタートしてからは、「何があっても1位で襷を繋ぎたい」という一心で走っていました。とくに先頭に立ってからは、後続とどれくらい開いているか、自分はどのくらいのペースで走っているのかが、気になりました。独走するとほかの選手の動向が分からないので、怖くてしかたがありませんでした。

第2走者に襷をつないだあとはどんな気持ちでしたか―

1番で繋ぐことができた安心感と、後方集団とどれくらい差がついたかという思いがありました。でも、思ったより差があり、自分の通過タイムもよかったので安堵しました。ただ、後から、狙っていた区間新記録まで5秒だったと聞いてとても悔しかったです。

松山さんの謙虚な受け答えに好感がもてた。大仕事をやってのけたルーキーが、「強い関大スポーツ」の片鱗をみせてくれた。

ヨット部男子・女子がスナイプ級で2位・3位

9月5日～7日に愛知県蒲郡海陽ヨットハーバーで開催された08年度全日本学生ヨット個人選手権大会で、ヨット部の牟田口洸介選手（社4）・前田将選手（社2）がスナイプ級で準優勝、同時に開催された全日本学生ヨット女子選手権大会で、林友子選手（商4）・河上佳香選手（社2）がスナイプ級で3位に入賞した。

また、9月23日に新西宮ヨットハーバーで行われた08年度関西学生ヨット選手権大会で、木山典彦選手（経3）・青山慎哉選手（法4）がスナイプ級で優勝を飾った。

関大で「なんでも鑑定団」収録

11月18日（火）にテレビ東京系で放送



九月二十三日、人気テレビ番組「なんでも鑑定団」の収録「開運　出張！なんでも鑑定団ｉｎ関大一高同窓会」が、関西大学千里山キャンパスのシンフォニーホールで行われた。これは関西大学第一高等学校同窓会創設六十周年記念事業の一環として企画されたもので、午後一時の開始を待つ人たちの列が東体育館の前まで延びた。

収録に先立ち、森本靖一郎理事長が「『強い関西大学』をスローガンに関大一高、関大北陽、そして高槻にも高校を新設し、幼稚園から大学院まで教育の充実に力を注いでいる。きょうは関大一高、関西大学を番組で取り上げていただき、喜んでいる」と述べた。続いて田中義昭一高同窓会会長が「たくさんの同窓会員の皆さんのご協力のお陰で収録日を迎えることができた。本日お見えになった会場の方がたにもお礼を申し上げたい。また、施設を快くお貸しくださった大学にも感謝している」と、謝意を表した。

ホールを埋め尽くした四五〇人が見守るなか、六人の依頼人が持参した「お宝」の鑑定がはじまった。軸、陶器、絵画、巻物の希望額と鑑定結果の表示に場内がどよめき、歓声と拍手が



わいた。おなじみの中島誠之助、田中大の両鑑定士も熱視線をあびて、真剣かつ丹念に鑑定し、丁寧なコメントをした。中島さんが、一高同窓会役員の法被に染められた二本の白線について質問し、同窓会から、一高が男子校だった頃の学帽の名残りであることの説明があった。さらに中島さんは、「会場の皆さんの態度に関西大学の質の高さ、品格のよさを見せていただいた」と結び、二時間半におよぶ収録は大盛況のうちに終了した。

その後、一高同窓生たちは、この日のために開放された博物館、年史資料展示室、高松塚古墳壁画再現展示室を見学し、実り多い時を過ごした。博物館前で出会った田中会長は、「皆さんから素晴らしい企画で楽しかったと喜んでいただき、この一年半の苦労が報われた思いがした。これからも関大一高、関西大学に一人でも多くの若者が進学して母校が輝いてほしい」と期待を寄せた。

なんでも鑑定団は、関西大学の確かさも見抜いていたのである。

後日、田中会長から、鑑定にだされ最も高額であった菅　楯彦の「当世職業婦人絵巻物」が関西大学へ寄贈されるとの朗報を聞いた。お宝のなかから母校愛があふれでる。

なお、当日収録された番組は、当初十一月十一日にテレビ東京系で放送予定だったが、テレビ局の都合で十一月十八日（火）の放送に変更になった。

第31回統一学園祭賑わう テーマは「関祭LOVERS」



第三十一回統一学園祭が、十月三十一日から十一月三日までの四日間に亘って、千里山キャンパスで賑やかに開催された。

今年の祭りのテーマは「関祭LOVERS」。関大が好き、友達が好き、という〝関大愛〟があふれていた。

悠久の庭に作られた中央ステージでは、軽音楽部、混声合唱団「葦」、関西大学学生チーム漢舞をはじめ、多くの音楽関係団体がパワフルな演奏を繰り広げた。各学部の合同ステージでは、クイズ大会や演劇、チャリティオークションなど工夫をこらした盛りだくさんの企画が笑いの渦を巻き起こした。



学園祭に欠かせないのが模擬店、四日間入れ替わりで、キャンパスに祭りという非日常的な空間を創りだす。器用に焼きそばのフライパンを振る男子学生がいれば、きれいに大根を切りそろえ、しっかり出汁をとる女子学生もいる。ゼミやサークルの仲間が一体となって楽しみ、一所懸命に取り組んでいる姿をみるとこちらも嬉しくなる。カメラレンズを通してみた関大生の顔がみな生きいきと輝いていた。

凛風館前には、高槻市、池田市、丹波市、福井県など関西大学と連携している自治体が、地元の特産品を格安で販売する「地域の魅力アピールコーナー」が設けられた。ボランティアセンターの学生はエコフェスティバルを行い、手づくりの箸袋や自分でデザインしたエコバッグを販売し、親子連れに好評だった。

最終日は、学園祭の掉尾を飾る後夜祭。応援団の一年次生は初の大舞台を踏む。二、三年次生はまた自分を成長させる好機。四年次生にとっては集大成の場である。秋の陽が落ちはじめる午後四時半、正門から悠久の庭まで、紫紺の団旗を先頭にパレードがはじまった。気迫の籠もった高山真吾団長の指揮で学歌が高らかに夜空にひびく。八十六年の時を超えて受け継がれてきた伝統の演舞が関大生の心を熱くし、華麗なチアリング・オンステージが後夜祭に大輪の花を咲かせた。

仲間と一つになって自ら考え、自ら行動してきた「関大力」が立派な祭りを創りあげた。



公務員　法科大学院入試対策

会計士

資格を関大でとる

司法書士

関西大学で資格講座　検索

各種資格試験対策講座開講!!

【前期開講】
●情報処理 ●TOEIC® ●宅地建物取引主任者 ●総合旅行業務取扱管理者 ●通関士 ●色彩検定
●弁理士 ●行政書士 ●ファイナンシャル・プランナー（AFP+2級FP技能士） ●簿記検定（3・2級）
●公務員 ●法科大学院入試対策 ●司法書士

【後期開講】
●情報処理 ●TOEIC® ●TOEFL® ●社会保険労務士 ●色彩検定 ●日本語文章能力検定
●公務員 ●簿記検定（3・2級） ●公認会計士入門 ●税理士 ●マスコミ試験対策

2009年度　前期開講講座
1/8（木）より受付開始！

その他申込受付中の講座あり！

資料請求や講座に関するお問い合せは下記まで

関西大学
エクステンション・リードセンター
TEL 06-6368-0721
http://www.kansai-u.ac.jp/extension/top.html

おめでとうございます―秋の叙勲・褒章

政府は、十一月三日付で平成二十年度秋の叙勲受章者を、二日付で褒章受章者を発表した。

それに先立ち危険業務従事者叙勲が十月十四日に発表された。

校友会事務局で確認できた関西大学関係者は、次の皆さん。心から祝意を表します。

なお、調査は近畿二府四県を中心に行っていますが、万全ではなく、未掲載の受章者をご存じの方は、校友会事務局へご一報下さいますようお願いします。

掲載は、氏名・卒業年学部・年齢・職業・連絡先の順。敬称略。

叙勲

◇旭日中綬章

喜多洋三（きた・ひろみ＝昭32学二法）77歳、元守口市長。守口市大久保町四―一―二五。

◇瑞宝中綬章

坂本悠貴雄（さかもと・ゆきお＝昭31院修英）79歳、名誉教授・元文学部教授。八幡市男山泉二―一六。

薗田香融（そのだ・こうゆう）79歳、名誉教授・元文学部教授。和歌山市道場町二三。

◇瑞宝小綬章

石橋　一（いしばし・はじめ＝昭25学一法）83歳、元公立高校長。河内長野市長野町二―二。

稲田武彦（いなだ・たけひこ＝昭30学一法）75歳、元公立高校長。岩出市清水三九一。

桜内　勲（さくらうち・いさお＝昭38学二法）70歳、元堺税務署長。香芝市西真美一―七―三五。

杉本孝一（すぎもと・こういち）80歳、名誉教授・元工学部教授。京都市上京区上御霊馬場町三六二―一―三〇三。

中尾忠夫（なかお・ただお＝昭37学二経）70歳、元近畿郵政監察局大阪南部郵政監察室長。四條畷市清滝中町八―一三。

中嶋明範（なかじま・あきのり＝昭32学二商）74歳、元大阪城東郵便局長。奈良県北葛城郡広陵町大字的場三五―一。

西村茂三（にしむら・しげぞう＝昭30学二法）78歳、元大阪区検副検事。大阪市西成区岸里二―八―二。

枡田正博（ますだ・まさひろ＝昭35学一法）71歳、元堺簡易裁判所判事。橿原市白橿町四―一―一七。

松浦説三（まつうら・せつぞう＝昭25学一英）87歳、元公立高校長。大阪狭山市西山台三―一〇―四。

◇旭日双光章

小池定雄（こいけ・さだお＝昭28学一法）76歳、元日本電線工業会副会長。吹田市千里山西五―一一―一。

村田　匡（むらた・ただし＝昭37学一経）70歳、元島本町長。茨木市目垣一―七―九。

◇瑞宝双光章

衣川俊雄（きぬがわ・としお＝昭27学一仏）78歳、元宝塚市助役。宝塚市南口二―四―五八。

清水　稔（しみず・みのる＝昭28学二哲）79歳、元公立小学校長。宝塚市御殿山二―二七―二〇。

中尾　寛（なかお・ひろし＝昭31学一商）74歳、元中京郵便局長。宇陀市榛原区福地五五―三。

別所正明（べっしょ・まさあき＝昭31学二経）74歳、元近畿郵政局調査官。吹田市千里山東四―三八―四。

山野俊治（やまの・しゅんじ＝昭30学二経）76歳、元神戸地検首席捜査官。宝塚市清荒神四―一三―七。

吉谷一将（よしたに・かずまさ＝昭37学一国）70歳、保護司。三田市末一七四九―一。

◇瑞宝単光章

佐野利和（さの・としかず＝昭35学一法）71歳、元調停委員。芦屋市岩園町三二―一三。

危険業務従事者叙勲

◇瑞宝双光章

上野　弘（うえの・ひろむ＝昭32学二法）75歳、元警視正。東大阪市南鴻池町二―一六―一八。

木寺　毅（きてら・たけし＝昭29学一法）77歳、元大阪市消防監。堺市西区太平寺五―一。

西川速男（にしかわ・いさお＝昭41学一経）66歳、元大東市消防司令長。大東市中垣内一―四―二二。

日野雅章（ひの・まさあき＝昭31学一法）75歳、元警視正。吹田市昭和町一六―一七。

前川喜昭（まえかわ・よしあき＝昭34学二法）74歳、元警視正。生駒市小明町二二一九―三。

松下　保（まつした・たもつ＝昭33学二法）79歳、元大阪市消防監。香芝市関屋北七―一一―一五。

柳生正彦（やぎゅう・まさひこ＝昭31学一商）74歳、元警視正。堺市南区竹城台一―五―六。

◇瑞宝単光章

大辻達郎（おおつじ・たつろう＝昭32学二法）75歳、元大阪府警警部。富田林市東板持町二―二四―一。

岡部幹男（おかべ・みきお＝昭33学一法）74歳、元大阪府警警部。枚方市大峰南町一八―一五。

白垣智英（しらがき・ともひで＝昭33学二経）74歳、元大阪府警警部。堺市西区家原寺町一―一五―九。

林田　肇（はやしだ・はじむ＝昭29短大二）82歳、元大阪市消防監。高槻市南平台二―六―二六。

平岡正三郎（ひらおか・しょうさぶろう＝昭32学一法）76歳、元大阪府警警部。河内長野市栄町一三―三五。

藤本　博（ふじもと・ひろし＝昭32学二経）75歳、元大阪府警警視。奈良県生駒郡三郷町美松ケ丘東一―二一―六。

牧野正孝（まきの・まさたか＝昭41学一法）64歳、元法務事務官。明石市大久保町大久保町九四七―四二。

森本康彦（もりもと・やすひこ＝昭31学一東）75歳、元大阪府警警部補。枚方市黄金野一―二―三七。

褒章

◇黄綬褒章

北林安興（きたばやし・やすおき＝昭41院修機）67歳、丸北社長。吹田市山田東四―一八、B―一〇三。

北から南から

森本理事長から現状聞く
札幌京王プラザで総会

北海道支部（木村勇市支部長）の総会が八月七日、札幌京王プラザホテルにて森本理事長、古川校友会副会長、増地事務局長、小林元千寿会会長を迎えて開催された。今回の校友の出席者は尼崎市から馳せ参じた佐藤元昭氏（36商）を含め十六人。

本寛章氏の司会により、木村支部長の開催の挨拶に続いて森本理事長から本学の現況とこれからの事業展開を硬軟取り混ぜて具体的に説明をいただいた。

年々進化を遂げる本学のダイナミックな活動に、校友も大いに意を強くし頼もしく思ったひとときであった。


北海道支部総会

また、今期を以って森本理事長が退任され、後任の人事には、後顧の憂い無きよう万全を尽くすとの約束をいただいた。その件に関して校友からも今後の大学運営について質疑が出されたが、理事長が懇切丁寧に回答され先ずは一安心というところだった。

折りしも北京オリンピック開幕の前日ということもあり、古川副会長がスポーツマンの心構えの昨今について興味深い信念を述べられた。やはり、スポーツマンの心構えの形成には学校と家庭の教育環境がきちんと整っていることが最重要との説には迫力があり一同感服極まった。

同時に、強い関大のためには何が求められているかを考えさせられる重要なテーマとなった。

しばし懇談の後、新入会員を含めて出席者の自己紹介がユーモラスに進められた。

さらに、翌八日に開催される第九回関西六大学札幌ＯＢゴルフ対抗戦の概要説明があり、最後に満を持して佐藤元昭氏のリードで逍遙歌の大合唱で盛大に締めくくられた。（松本　記）

（キムラ・木村勇市＝〇一一―七二一―四三一一）

勇退の理事長に感謝の花束
弦楽演奏や落語楽しむ

首都圏支部連合会（東京・千葉・埼玉・神奈川支部、南部靖之会長）の二十年度総会が九月十八日、丸の内サピアタワー九階の関西大学東京センターで開催された。


首都圏支部連合会総会

校友会本部からは、一軸会長、新任の東郷事務局長、畑事務局長代行、大学より森本理事長、河田学長、石山センター長を来賓として迎え、会員百余人が出席のもと、賑々しく開催された。

第一部総会は、千葉支部の青山幹事長の司会で始まり、学歌斉唱、黙祷、南部会長の挨拶に続き、来賓からの祝辞をいただいた。

一軸会長のあと、森本理事長の挨拶があり、「四年間精一杯職責を全うしたが、任期満了につき退任する」とのお話があり、会場から大きな"ご苦労さん拍手"が沸き起こった。また河田学長からも「新学部創設」等、関大がますます躍進していく話があった。

続いて勇退される森本理事長に感謝の気持ちを込めて、連合会女性会員から花束と南部会長から感謝の品が贈呈され、総会の空気を和ますため、南部会長のプレゼントでミュージックメイト林こずえさん、堀内美貴子さんによるバイオリン＆チェロ演奏があり、会場から大きな拍手がおこった。

本年三月逝去された前連合会副会長兼事務局長であった山本昇さん（昭32法）に特別功労感謝状が贈られ、故人の奥様とご長男も出席され、"関大一筋"であった故人を偲び丁重なるご挨拶があった。続いて青山誠会計責任者より昨年度会計報告があり、満場の拍手で承認された。

この後、桂三枝一門の校友でもある桂三金（平6）さんと桂三歩（昭55）さんによる落語があり、会場は爆笑の渦と化した。

第二部の懇親パーティは、東京支部の中西事務局長の司会で開催、日根連合会名誉会長の発声で元気よく乾杯。しばし名刺

あなたも自動車保険を節約できるチャンスです。
まずは、お見積から。
そんぽ24 自動車保険
インターネットから　http://www.union-sv.com/car
または　0120－24－3724（代理店コード2470213）。
関西大学生協グループ
総合保険代理店
Risk Consultant & Financial Planner
株式会社ユニオンサービス
info@union-sv.com　http://www.union-sv.com
本社　豊中市新千里北町2-20-8　関西大学支店　吹田市千里山東3-10-1関西大学生協本部内　TEL 0120-505-421

交換やおいしい料理に舌鼓を打ちつつ、共に話しに花を咲かせ、アトラクションのビンゴゲームに入っていった。女子部の進行で行われたゲームは豪華景品の前で一喜一憂。

閉会時間を前に、応援団ＯＢ千成会の松岡氏の演舞のもと、力一杯逍遥歌を合唱、大好評の千葉産新鮮な地玉子をお土産に散会した。（事務局長　大川淳三）

大川淳三＝〇四二―七三四―五〇〇五）

バラエティに富んだ邦楽の競演　役員改選では支部長ほか再任

十月三日、名古屋観光ホテルで**愛知支部**（森田敏二三支部長）が総会・懇親会を開催した。



愛知支部総会

校友会から一軸会長、東郷洋事務局長はじめ近隣五支部からの代表者、他大学の支部長を含め六十九人が出席した。

第一部は校友会本部奥田課長のリードにより学歌を斉唱し、物故者に黙祷を捧げた。引き続き森田支部長の挨拶があり、来賓の紹介後、一軸会長より祝辞を頂戴した。議事では、事業報告・会計報告など満場一致で承認され、役員改選では森田支部長はじめ役員の再任が承認された。

引き続きアトラクションでは、鴨木裕子さん（昭42英）の司会で邦楽の競演、鶴田流薩摩琵琶の北川鶴昇先生、尺八、詩吟、剣舞と校友の吉田里山（吉田侔・昭44史）、櫂田啼伸（櫂田秀人・昭49社）両君の詩吟の競演が披露され、秋の夜長に和やかなムードに包まれ拍手喝采を浴びた。

第二部の懇親会は、石月静江さん（昭50文）の司会で進行、岩瀬顧問（昭28商）の乾杯の音頭で懇親会に入り、山田亮治君（平10社）の進行でテーブル対抗クイズが進められ会場は大いに盛り上がった。

恒例のオークションは、山田昭彦君（昭53社）によって進められ、校友諸先輩から寄付して頂いたゴルフボール・ゴルフクラブ・ビール券・一流ホテル宿泊券・高級梨・鉢植などが競り落とされ、会場からは拍手や歓声が起こり、時間はあっと言う間に過ぎ去った。宴たけなわとなったところで逍遥歌を合唱し、他大学の来賓者に敬意を表しエールを贈った。

和田顧問（昭30経）の強い手締めでお開きとなり、最後に斉藤淳副支部長（昭28商）の閉会の挨拶の後、また来年の元気な再会を誓い会場を後にした。

（幹事長　原勝也）

（知多工業・森田敏二三＝〇五六二―三三―五八二二）

校友から名張市副市長誕生　支部として祝賀パーティ開催

名張支部（福本健一支部長）と桔梗が丘クラブは、八月三十日に伊賀の丘陵にある「パーム・ド・夢」で、四月に副市長に就任した校友・前田國男氏（昭49経）の祝賀パーティを開催し、四十二人の校友がお祝いに馳せ参じた。前田氏は名張市役所に入所して以来、各部署で活躍して実績を積み、所員からも親しまれていたことから、市長から指名されたようである。また同氏は校友会名張支部と桔梗が丘クラブの世話役も長年務めていただいた。



名張支部祝賀会

名張市は山紫水明の地で、奈良と隣接しており歴史的にも古く、東大寺二月堂のお水取りに使われる松明の木は今もこの地から奉納されている。観光は赤目四十八滝や青蓮寺湖の桜、ぶどう狩りがあり、また江戸川乱歩の生誕の地でもある。

地理的には大阪と名古屋のほぼ中間に位置しているところから、近鉄が昭和三十八年から大規模な住宅団地（桔梗が丘）を造成、その後つぎつぎと周辺が開発され当時三万五千人の市が現在八万三千有余人の街となっている。

その地方自治を預かる責任者として前田氏が就任したことに、お祝いと激励を行ったが、パーティは前田副市長の挨拶と市政の報告があり、福本支部長の祝辞の後は各テーブルの校友からも祝辞があり、アルコールが回るほどに前田氏の学生時代のエピソード等も披露され、和気あいあいのムードで終始盛り上がった。

地方自治体はいずれも財政難、高齢者対策、福祉対策等困難な問題を抱えているが、前田氏から、全力で与えられた任にあた

毎日
スタート&ダッシュ
あらゆる印刷に、全速・全力でお応えします。
お客様のご要望にお応えすべく、
確かな技術の中から
最適のご提案をすることで事業のお役に立つ。
お届けするのは、印刷ソリューション。
そのために、情報も対応も、より速く的確に。
いつも全力で、毎日スタート&ダッシュ!
私たちは東洋紙業です。
印刷で人と時代をコミュニケートする
東洋紙業株式会社
大阪本社：〒556-8555　大阪市浪速区芦原1-3-18　☎(06)6567-2111
東京本社：〒140-8670　東京都品川区南品川6-1-5　☎(03)3450-2111
www.toyo-s.co.jp

ると力強い言葉があり、校友から勇気を持って、果敢に取り組んでいただきたいと激励、また校友も協力していこうと誓って閉会した。

（名張支部・椿榎が丘クラブ　東川芳顕）

（前田國男＝〇五九五―六一―〇五五〇）

クラブ発展の確かな感触
元タイガース大津先輩の話聞く

明石関大クラブ（鈴木一雄会長）は、二十年度総会を九月七日、明石の代表的料理旅館・人丸花壇で開催した。

総会は、来賓に古川好男校友会副会長はじめ近隣支部代表の方々を迎え、校友二十七人の出席のもと開催した。


明石関大クラブ総会

学歌斉唱、黙祷に続いて、挨拶に立った鈴木会長は、多くの会員が総会に参加されることで、当クラブの活性化を願っている。また、昨秋の十一月十日、校友会第三十五回事業部見学会が当明石において開催され、当地とわが明石関大クラブを知っていただく機会を得たことを喜びたいと述べた。

来賓祝辞で古川副会長は、着実に発展を続ける母校関西大学の近況と、今後の遠大な構想を力強く話され、各分野に強い関大づくりが着々と進んでいることに、出席者全員は深い感銘を受けた。

議事に入り、各議案とも原案どおり承認可決された。役員改選議案は、現メンバー全員の再選を承認、議案の議了に続き選任の全役員が並び、会場から大きな拍手をいただいた。

総会に続く〝くつろぎの余興〟は、明石マジック・ソサエティー宮本哲孝氏を招き、数々の絶妙なマジック技の披露により、すっかり魅了されたひとときだった。

懇親会は小憩の後、静かな和室で和やかな雰囲気のもとに開かれ、会長から、一年に一回の総会懇親会に当たり、大いに飲み大いに語っていただきたいと挨拶があり、グラスを高く掲げ声高らかな乾杯で開宴となった。

会場では全員が近況報告を行ったが、とりわけ昭和二十九年に経済学部を卒業後、都市対抗野球の雄〝日本生命の四番バッター〟として、また阪神タイガースに移っても〝スラッガー〟として大活躍された大津淳先輩の話を、出席のみなさんが憧憬のまなざしで聞き入った。

そして旧交を温め、新たな校友知己も増えて、あちらこちらに歓談の輪が広がり和気あいあいの楽しいひとときも、やがてお開きとなり、来年の再会を約したおみやげ話を胸に、家路へと向かった。（幹事長・斉藤雅彦）

（ソーエイ・斉藤雅彦＝〇七八―九一一―二九一八）

若手校友が主催した
「バーベキューの集い」

残暑きびしい九月十二日夕刻、「明石海峡大橋を指呼の間とする景勝明石大蔵海岸で、**明石関大クラブ**（鈴木一雄会長）の若手校友の主催でバーベキューの集いを開いた。


明石関大クラブバーベキューの集い

お隣の神戸支部から谷口欣久幹事長はじめ十一人も参加いただき、明石関大クラブからは二十六人、計三十七人で盛り上がりをみせた。発起人の当クラブ菊川和俊副幹事長と小谷舞常任幹事によると、昨年の幹事会の際、「こんなことは」と話題になり、他方、神戸ほか各支部で若い校友の活躍ぶりを側聞し、それではと、わたしたちが主となって取り組んだ。九月七日の総会で「集い」を発表して当日まで、天気は…、何人集まってくれるか…と、いささか心配の日々だったが、みなさんのご支援を受けて実現でき、かつ成功であったと思っている。

当日は天候に恵まれた週末で、辺りは夕涼みを楽しむ家族連れで賑わっていたが、われわれのグループはこれに劣らず、ビールに焼肉にと舌鼓を打ち、和気あいあいの歓談を楽しんだ。盛り上がりで時も忘れるうちにやがて九時となり、輪になった全員が声高らかに逍遥歌を合唱、次回のこの集いに大いなる期待を寄せ、来年を約して解散となった。

明石関大クラブの若い活力が、このようなすばらしい催しを開催したことは、当クラブの今後に夢が膨らんできた。

（会長　鈴木一雄）

新支部長に小倉実氏を選出
林家染太さんの落語に爆笑


宝塚支部総会

宝塚支部（高橋一夫支部長）は十月十一日、ホテル若水で総会を開催した。

本部から古川好男副会長をはじめ、近隣支部からの来賓を含め六十余人が出席した。

第一部では高橋支部長の開会挨拶のあと、近隣支部等多くの来賓を代表して古川副会長から「強い関大」に向けてのご挨拶をいただいた。

議事では役員改選があり、高橋支部長が勇退し、小倉実新支部長を選出、副支部長に塚本、兼丸、門田、坂本の各氏を選出した。

総会終了後の特別出演では、校友の林家染太さんの「落語」

があり、巧みな話芸に聴き入った。懇親会では染太さんの三味線演奏、南京玉すだれも加わり、その多才ぶりに魅了され、和やかな雰囲気と熱気が会場に一気に広がった。

また、懇親会では関西学院大学同窓会宝塚支部の吉栖支部長の挨拶に続き、校友紹介コーナーでは会員各位が一言スピーチ、大いに盛り上がり、出会いと再会の輪が広がった。

最後に、参加者の今後の健康を願うとともに来年のより多くの校友との再会を約し、逍遥歌を大合唱のうち閉会した。

この後、参加者の多くは会場の雰囲気をそのまま宝塚温泉に持ち込み、湯っくりとしたひとときを過ごした。

（41法　兼丸秀樹）

（塚本寿一＝〇七九七―八五―一四九一）

「老・壮・青」親和のひと時 来年の70周年での再会誓う

尼崎支部（竹瀬元紀支部長）

第六十九回総会は、九月六日、市内のホテル・ニューアルカイックで開催された。

来賓を含め百二人の校友が参加の中、吉田昌弘副支部長の開会宣言のあと、学歌斉唱、物故校友への黙祷、来賓紹介が行われた。竹瀬支部長は、「百二十周年を期に変化した母校は、強い関西大学に裏打ちされた二十一世紀型総合学園への進化を遂げた。これからは〝関西大学から世界へ〟の新しいスローガンのもと、母校のますますの発展を祈っている。来年は皆様と共に盛大に支部七十周年を迎えたい。ご支援をお願いします」と挨拶した。



尼崎支部総会

来賓を代表し、一軸浩幸校友会長が「尼崎は毎年、前年より盛大と感じる支部総会をされている。母校関大も今年は役員改選期で、若手の方にも評議員に入っていただく予定である。また、二年後には高槻に新キャンパスが完成し、堺にも新学部ができて十四学部となる。今後も母校発展にご協力いただきたい」と挨拶。

議事に入り、各議案が審議され、それぞれ承認された。続いて、卒業五十年校友の村上芳一、小林司、高尾博二、丸岡英睦、森山良男の五氏に記念品が贈呈され、一部総会が終了した。

二部開宴に先立ち、支部校友である冬柴鐵三衆議院議員（前国土交通大臣）が「学生時代、一軸校友会長と共に学び、昭和三十六年司法試験に合格し、そして昭和六十一年尼崎から国政に臨んだ。多くの貴重な経験をさせて頂き、母校と尼崎に感謝している」と挨拶した。

白井宏長前支部長の乾杯発声で二部懇親会が始まった。現役学生や新卒者の参加十六人も紹介される等、なごやかに進行した。そして応援団による演舞演奏が始まると会場は世代を超えた一体感に包まれ、まさに支部方針である「老・壮・青」各世代の親和の時間が流れていった。

逍遥歌につづき、大角孝雄副支部長が、来年の七十周年の再会と盛会を誓う言葉で閉会となった。

（広報部　松本勝憲）

（住谷昌昭＝〇六―六四一六―一五〇六）

浅野氏を次期支部長に選任 銭太鼓で盛り上がった懇親会

川西支部（水口博喜支部長）

は、十月四日にアステ川西六階ホールで来賓・校友合わせて参加者七十人による二十年度総会と交歓の夕べを開催した。

校友会本部より石川昌司副会長、近隣支部からは役員の方々のご出席を頂いた。

第一部総会は水口支部長の開会挨拶で始まり、滞りなく全ての議案が承認された。川西支部を今日の隆盛に導いた水口支部長の勇退による次期支部長・副支部長選任も、若返りを計り浅野洋一氏（昭38商）を支部長に、副支部長は新任四人を加え、再任と合わせ十人となった。

最後に水口支部長より六年にわたる在任中の校友会本部・近隣支部・役員・校友の皆様方からの援助協力に対して謝辞があり、総会を終了した。

第二部懇親会は、物故校友への黙祷、学歌斉唱、来賓紹介の後、石川副会長より本学の現状と将来像をお聞きし、近隣支部を代表して藤元尚宏箕面支部幹事長より祝辞を頂いた。また、



川西支部総会

ビルメンテナンス業界初のISO-9001, ISO-14001, OHSAS-18001 三規格認証取得企業として、
「作業品質＆マナー」・「環境」・「安全」の向上を通じ、オーナー様・ユーザー様からの
信頼に応えます。

株式会社　大阪ビルサービス

〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目4-5　Tel 06(6941)3306　E-Mail info@obsf.co.jp

OBS facilities since1973

ISO-9001　ISO-14001　OHSAS-18001

Clean Cordial Creative Convenience

校友の木挽司衆議院議員からは現下の政局、わが国のあるべき姿などについて伺った。今回、川西市副市長に就任された水田賢一校友からは挨拶と祝辞をいただき、後輩諸氏の各方面における活躍を誇りに思い頼もしく感じた。

菅原巌顧問提供の川西名産無花果ワインで、顧問の加茂忍県会議員による乾杯の発声で宴が始まり、祝電の披露もおこなわれた。

アトラクションの銭太鼓が雰囲気を一層盛り上げ、にぎやかな会場風景となった。宴半ば、支部として地域社会に少しでも貢献できればとの思いから、菅原顧問が会長をしておられる川西市社会福祉協議会の「善意銀行」への寄付を募り、会場より五万八百七十三円の浄財が集まり、本年五月に逝去された中西清之副支部長兼事務局長のご令室より託された三万円と一緒に、水口支部長から菅原顧問へ贈られた。

楽しく和やかな宴も、藤井収顧問の閉会挨拶と、恒例の相澤佑勲副支部長のリードによる逍遙歌の大合唱で散会となった。

（副支部長　山内眞一郎）

（あさの文具・浅野洋一＝〇七二―七五九―三七八五）

秋空の下で釣り大会
優勝は滝岡会長

川西支部釣り同好会では、十月十三日好天の秋空の下、須磨海釣り公園で第十二回秋季釣り大会を参加者九人で行った。

当日は三連休最終日の体育の日でもあり、朝早くから大勢の家族連れで大混雑。釣り同好会滝岡俊一会長の挨拶もそこそこに、各自釣り場を確保して午前七時に競技を開始した。潮目の悪さか、釣り場の悪さか、はたまた腕の問題か？十時過ぎまで各人に殆どアタリらしいアタリがなく、わずかに野口さんにベラ一匹の釣果のみ。たまりかねて滝岡会長が釣り場探し。小アジ、イサギの小物（ウリッコ）が釣れそうな釣り場を探して確保し、七人が釣り場を移動した。


川西支部釣り同好会

釣り場を変えた効があり、各人の竿に小アジ、ウリッコがかかりだした。滝岡会長の竿に強いアタリがあり、アタリに合わせたところ海底のテトラポット下に持ち込まれるも、そこはベテラン釣り人のこと、じっくりとやりとりの上、見事に形のよいベラを釣り上げた。釣り場を変えずに大物を狙った二人にはその後もアタリがなく、結局このベラがこの大会の最大寸となった。十二時三十分に納竿した。

優勝は滝岡会長（ベラ・21センチ）、竿頭（最多釣果者）は浅野洋一さんで、小アジ、ウリッコ多数。

表彰式を兼ねた昼食会を二時より川西能勢口の「さと半」で開催。釣果はいま一つながら、心地よい潮風の中、好きな釣りで半日を過ごした満足感に浸りながら、以前の好釣果の思い出話などに花が咲いた。優勝者の滝岡会長には支部長杯と優勝トロフィー、竿頭の浅野さんには楯が山内副会長より手渡された。

次回、第十三回春季釣り大会は五月上旬～中旬頃開催予定。

（副会長　山内眞一郎）

緑一色の中で夕涼み会
三同好会の行事を発表

八月三十日午後六時から川西市内の料亭「胡兆」（野口修代表・昭34法）で、来賓を含めて総勢三十七人出席のもと**川西支部の夕涼み会**が開かれた。

朝からの小雨も開会の頃には晴れ上がり、宴会場の窓ガラスに広がる緑一色の景観に出席者は大いに癒された。開会に先立ち、五月二十九日に逝去された副支部長の中西清之氏（昭44法、64歳）の功績を偲び、皆で黙祷を捧げた。

最初に、ゴルフ愛好会の田中倭会長（昭31法）が三同好会（ゴルフ、釣り、歩こう会）を代表して、また水口支部長（昭31経）が支部を代表して挨拶を行った。

支部顧問の山本雅男氏（昭29商）の乾杯の音頭で宴会が始まった。しばし歓談の後、新参加者の紹介があり、ゴルフ愛好会の菅原秀介氏（平8法）が自己紹介に立ち、これで支部の平均年齢も一気に若返ったと、会場は大いに盛り上がった。

続いて来賓の加茂忍氏（昭50文・兵庫県会議員）、森田弘之氏（校友・木挽司衆議院議員秘書）より祝辞をいただいた。宴もたけなわの頃、三同好会の代表から本年春季の行事実績や秋季の行事計画が発表された。顧問の菅原巌氏（昭34文）より閉会の挨拶があり、宴会後は、希望者で二次会に繰り出し、大いに親睦を確かめ合った。どこまでも青春を謳歌するオールド関大ボーイであった。

（臼井　宏・昭45英）


川西支部夕涼み会

留学生三人と二クラブに支援金
総会のお土産は生酒

西宮と言えば文教での活躍が著しく、また灘五郷の酒どころでもあり、六千人近くの校友会員を数える。

二十年度の**西宮支部**（海蔵寺浩支部長）総会は、十月四日、来賓・会員百二十人、現役学生二十三人の参加を得てノボテル甲子園で開催された。

上原新理事長、一軸校友会長、山田西宮市長、冬柴衆議院議員など来賓の方からご挨拶・祝辞を頂戴し、前年度の決算及び事業報告、今年度の予算案事業計画などの総会議事を承認。

今年四年目となる学生支援事業では、中国四川省からの寥彬池さん（工学研究科博士課程前期一年次）、ミャンマーからの


西宮支部総会

O-net
楽天
関西大学校友会の皆様へ

信頼の結婚情報サービスは
オーネットです。
オーネット法人特別プラン
入会時お支払い金額
入会金＋活動初期費用
99,800円
通常入会より1万円お得！
＋
活動費月額
あんしんの定額制
13,650円
基本サービス
◆ パートナー候補を定期的にご紹介
◆ 月刊会員誌に自己紹介を掲載
◆ 担当アドバイザーがバックアップ
さらに 人気オプションを追加！
● プロカメラマンが写真撮影
● 写真検索システム登録と利用
● 写真検索システムのご利用
お問い合わせ・資料請求
フリーコール
0120-512-556
メール join@onet.co.jp
ホームページ https://biz.onet.co.jp
株式会社オーネット
あなたの個人情報を厳守します。
結婚相手紹介サービス協会会員
Marriage partner Introduction Service Association

〈各地支部だより〉

エー ミャッ モンさん（総合情報学部三年次）、キン ミョー タイさん（同二年次）の自然災害に見舞われた地域からの三人の留学生、並びに長期にわたり地道に活動を続けてきた少林寺拳法部と関西大学交響楽団の二クラブに、おのおの支援金を贈る旨を発表して、一部閉会。

二部の懇親会は、保井名誉支部長の発声による乾杯で始まった。

留学生のお礼の挨拶、少林寺拳法部の迫力凄まじい模範演技の披露が行われ、交響楽団も、アンサンブル構成での演奏で会場に和やかな雰囲気を醸し出してくれた。

ホテルの中華料理に舌鼓を打ち、飲み放題プランも手伝ってか始終賑やかに懇親を深める一時が過ぎ、会場いっぱいに肩を組み合っての逍遥歌の大合唱。

閉宴の挨拶に立った河野副支部長による一本締めを最後に、お土産の生酒を片手に、参加者は満足感を漂わせて家路へと足を運んだ。（藤井喜代子）

（木下利成＝〇七九八―五三―四五一四）

「笑う門には福来たる！」花の家さんござんの落語堪能

京都支部

（牧村史朗支部長）の女性校友の集い＆中・東地区合同懇親会を九月七日、ウェスティン都ホテル京都「グランドビュー」で三十九人が参加して開催した。

東山からの京都を一望できるレストランに高座を用意、お嬢さん二人にもお手伝いいただいた世話人の茶谷幸代さん（昭52文）の司会で始まった。


京都支部懇親会

昨年までは女子学生、今春から大阪で高校教師をされている、今回で応援参加三回目となる"花の家さんござん"さん（平20文）の古典落語「天狗刺し」は京都鞍馬が舞台となる演目である。

まくらにその前の山本朋広衆院議員（平8商）のお話を使われてさすがの始まり。

天狗を探しに鞍馬山に入った男の噺、京の町の人たちも登場し、男に難題を吹きかけられ困る甚兵衛に、そこをあんたに尋ねたかったと何回も切り返すと、みんな大爆笑の連続だった。「笑いこそ、薬いらずの病気知らずのもと、笑う門には福来る」この呼びかけに集まった一同はその実感をさせていただいた。

その後、懇親会に移り、牧村支部長が京都支部七十周年に向けて歴史の重みを感じ、人と人との出会いや縁を大切にと挨拶があり、懇親会も和やかに進み、おいしい料理、飲み物をいただき、老若男女入り混じって、笑いと歓談があちこちでぶつかりあって、健康と幸せを感じ、散会した。

（いぐち・井口俊博＝〇七五―三五一―二一一二）

廣田名誉教授が有益な講話 横綱の雰囲気のちゃんこ料理

九月二十日、ちゃんこ横綱で開催した**京都支部「グルメの会」**は、三十人程度の参加者だった。

鍋物の前に刺身や高価な松茸を食べることができた。このような珍しい料理の形式には驚かされた。懇親会には夫婦で参加された方もいらっしゃった。また、廣田名誉教授による話は今後の生き方の参考になった。

今回は飲み放題ではなかったが、料理が高価でめったに食べることのできないものを食べることができ、本当にありがとうございました。（平12工応化 前田直昭）

盛大に創立50周年祝う 上原専務理事が記念講演

吹田支部（八澤良彦支部長）総会は、九月二十七日、吹田市文化会館・メイシアターで開催された。支部創立五十周年記念総会にふさわしく、参加者は百十七人と過去最高を記録するほどの盛況ぶりだった。

第一部総会は、小上廣之・花



吹田支部50周年記念総会

岡郁枝の両常任幹事の司会で開会。学歌斉唱、黙祷の後、八澤支部長が五十周年の佳節を祝い多数の参加に感謝する挨拶、一軸浩幸校友会長は吹田支部の更なる発展と母校とのより強固な連携を希望、阪口善雄吹田市長からは、吹田市と関西大学の絆を深め、同時に支部の限りない前進を願うとの祝辞をいただいた。

祝電披露の後、議事に移り十九年度事業並びに会計、監査報告などを満場一致で承認した。

冨田和昭副支部長が、総会がスムーズに進行したことに謝辞を述べ第一部を終了した。

第二部は、上原洋允専務理事が講演。上原専務理事は、高い学力と質の維持を前提に多様な入試で優秀な人材を確保、関大の今後はイバラの道であることを認識して着実な歩みを続ける必要性と、大学院修了生が社会で一定以上の評価を受けるためには大学院改革は避けて通れないことを訴えた。

ホール入口階段で記念撮影の後、第三部懇親会が開会した。

小西節子副支部長、谷恵子常任幹事の司会で会場も華やかムードいっぱいになった。近江巳記夫元科学技術庁長官が関大城下町・吹田支部の今後ますますの躍進を願うとの挨拶を述べ、力強く乾杯の発声。

近隣支部を代表し、北川均茨木支部長が長年にわたり大学教育（大阪体育大教授）に携わった学識経験者らしく、学問の質的発展こそが関西大学の名声を高める道であることを力説した。

今春卒業の新卒会員に舞台に上がってもらい、各自が支部運営にできる限り協力したいとの抱負を語り、参加者は援軍の参入に心強くした。

関大ギター部の現役学生が学歌や「川の流れのように」などの演奏を行い、参加者はしばし聴き惚れていた。宴も盛り上がったところで福引。定番・寺辻健治副支部長の軽妙にして小気味よいテンポで段取りよく進み、自分の番号の半券と当選番号を照らし合わせ当った人は跳び上がらんばかりの喜びよう。塚村好朗常任幹事が要所要所を補佐、寺辻氏が阪神タイガースの選手の背番号を織り交ぜながらの進行で熱気も最高潮になった。

楽しい集いも終わりの時になり、大上良樹応援団第八十代団長の指揮の下、全員肩を組み逍遙歌を高らかに合唱した。伊藤彰吹田市役所関大会代表の音頭で万歳三唱、奥谷英夫副支部長が盛会に対する謝辞と来年の総会（二十一年九月二十六日・土、午後二時、メイシアター）での再会を呼びかけ、皆満足した表情で会場を後にした。

（畑中公太郎）

（日隆産業・谷康司＝〇六―六三二九―四四二四）

創設40周年記念総会開く
百八十人集い盛大に祝賀
東大阪支部（岩崎英夫支部長）


東大阪支部40周年記念総会

二十年度総会は、支部創設四十周年記念総会として六月二十一日、天王寺区のホテルアウィーナで百八十人が出席して盛大に開催された。

来賓として一軸校友会長はじめ、近隣支部から支部長など、東大阪市役所千陵会から幹部を迎えた。

第一部は、高岡副支部長の開会の挨拶、応援団長のリードで学歌を斉唱して開会。岩崎支部長の挨拶の後、来賓挨拶では、一軸校友会長から支部創立四十周年を迎えた事の祝辞があり、鎌田前支部長の功績が称えられ、より一層の飛躍をするように激励された。その後、西野あきら衆議院議員、北川一成参議院議員から祝辞が述べられた。

議事では、議長を祝前副支部長が務め、会務と決算報告、役員改選などの議案が異議なく承認された。

第二部の懇親会は、上奥河内長野支部長の乾杯で幕を開けた。畑事務局長代行の母校への熱い思いを込めた挨拶の後、アトラクションでは、鎌田前支部長の司会による河内音頭が盛大に披露され、楽しく和やかな交歓のひと時をすごした。

松葉副支部長の閉会の辞の後、応援団長のリードで逍遙歌を声高らかに歌い、今後の更なる発展を感じさせてくれる高揚の中、またの再会を約して散会した。

（幹事長　阪本達哉）

（岩崎英夫＝〇七二―九六六―

血糖299が2カ月で94に！ヘモグロビンA1Cも11.5が6.9に！
糖尿病に燕子掌
ヘモグロビンA1C値の改善にお役立て下さい。
『お薬、食事、運動など今まで何を試しても下がらなかったA1C値…。今回、やっと下げるモノが見つかりました！』と、多くの方にお喜び戴いている特許新成分です。
▼この漢方・燕子掌の詳しい資料・改善データを無料でお送りいたします。
☎0120（090）358
http://10240-110.com（糖尿一一〇番）
燕子掌（えんししょう）

180粒 18,900円（税込）
特許番号 第2535674号
ヘルスケア研究所
資料無料送付

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園ご下命店
学・校章型薯蕷（上用）謹製
厚生大臣賞 日本食品衛生協会長賞 受賞
和洋御菓子司
株式会社 昌月堂
〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号
電話（06）6641-1666（代） （06）6641-6565（代）
FAX（06）6647-6478・（06）7662-6550
取締役会長 山本俊雄（千寿会会員）
代表取締役 山本雅己（S53学1法卒）

〇一一一）

校友の芝田新市長に花束贈呈 講演では酒の四方山話を聞く

今年度の**河内長野支部**（上奥雅勇支部長）総会は、八月十日、河内長野荘で開催。来賓に一軸校友会長はじめ近隣十支部役員らを迎え、総勢九十三人が参加した。


河内長野支部総会

校友物故者の冥福を祈り黙祷の後、校友会奥田課長のリードで学歌を斉唱して開会。

上奥支部長の挨拶に続く来賓紹介の後、一軸会長からは強い関大の最近の動向や大阪府内の関大出身首長の紹介があり、七月二十七日に行われた河内長野市長選挙で見事当選の芝田新市長もその一人となったと祝福の挨拶があった。続いて芝田新市長へ花束の贈呈が行われ、同市長からは今後河内長野市はもちろんのこと南大阪発展のため邁進する旨の力強い挨拶があった。議事では報告案件、審議案件いずれも満場一致で承認可決された。

講演会に移り、西條陽三天野酒造社長（昭63）からは「酒の四方山話」と題して、高野街道三日市宿の生い立ち、天野山金剛寺でお酒が造られた歴史やその特徴について詳細な説明があり、一同、本市における酒造りの歴史を再認識した次第。

第二部の懇親会では、駆けつけていただいた羽織袴姿の現応援団長と学生服の副団長、加えて現役バトン・チアリーダー五人が、学歌・逍遙歌・応援歌・学生歌等々「カイザー関大此処に有り」と、舞台狭しと息の合った演技を披露。

和やかな内に時は経過し、またお酒の話の効果も覿面、差し入れの天野酒も瞬く間に飲み干してしまった。（長尾　保）

（上奥雅勇＝〇七二―六三―三四五七）

松浪元文部科学副大臣が祝辞 竹野副支部長が二年連続講演

関西国際空港お膝元の**泉佐野支部**（山本定夫支部長）が、敬老の日の九月十五日に二十一回目の通常総会をインディアンサマーりんくう店で開催した。


泉佐野支部総会

校友会本部から片山久江副会長らの来賓と校友二十人が出席し、総会と和やかな親睦会を挙行した。また、日頃より関大に縁のある元文部科学副大臣・松浪健四郎衆議院議員が総会の祝辞を述べ、昨今の政治状況や私学助成にもかかわる大学の不祥事、角界の将来への展望、関西大学に対する大きな期待について話された。

第一部は、坂野賢治副支部長の司会で、清水雅彦代表幹事の開会の辞に続き、黙祷、学歌斉唱、山本定夫支部長が挨拶。その後、昨年の二十周年記念総会での講演の第二話として、地元はじめ学界、経済界で評価の高い当支部の副支部長でもある竹野会計事務所所長の竹野克彦公認会計士から「人類はどこから」のテーマで講演をいただき、特に中国、韓国、オスマントルコの世界史について、校友一同、その民俗意識などに深く感動した様子だった。

第二部は親睦、恒例の会員の近況報告・自己ＰＲと合わせ、和やかに会食を楽しみ校友の絆を温めあった。

（山本定夫＝〇七二―四六六―〇三八〇）

市内支部連合会コンペ幹事受ける 来年度中の開催目指す



阿倍野支部総会

阿倍野支部（松田充弘支部長）復活第三回総会及び懇親会が、九月十三日に本部より寺内俊太郎副会長らを迎え、天王寺都ホテルで総勢二十四人が出席して開催された。

水野芳夫幹事長（昭45商）の司会進行のもと学歌斉唱、渡辺隆一副支部長（昭46工）より来賓の紹介、松田充弘支部長（昭39工）の挨拶と続き、寺内俊太郎副会長より祝辞をいただいた。

議案審議については、昨年度からの変更事項はないため、全会一致で承認された。

引き続き、村上康司副幹事長（平6法）の司会で懇親会が開催された。辻佐一郎大阪市内支部連合会長に乾杯の発声と挨拶をいただいた。そのなかで「大阪市内の支部が中心となって協力し合い、校友会全体を盛り上げていきたい」とのご意見をいただき、阿倍野支部会員も賛同した。

また、阿倍野支部の発展のため、年間百五十ラウンドを目指されている水野幹事長を筆頭にゴルフ好き三人でゴルフ同好会も結成された。それを聞いた辻会長が以前より大阪市内支部連合会主催でゴルフコンペを実施したいという思いを話され、来年度中の開催を目指し、その幹事という大役を阿倍野支部が引き受けることになった。

その後、増地英一事務局長から大学の近況報告、林義夫会員（昭42工）から工学部についての報告があり、中野英満西支部長・徳野豊鶴見支部長には謡いをご披露いただいた。逍遙歌合唱の後、松峯哲也副支部長（昭60工）の閉会の辞で終了した。

（村上康司）

（水野芳夫＝〇六―六六九二―六八七〇）

関大卒の誇りと酒と話に酔う 城東・旭・鶴見三支部で懇談会

九月二十七日、京橋の大北京

で**旭**（首藤俊二支部長）・**城東**（貞利政和支部長）・**鶴見**（徳野豊支部長）の**近隣三支部**が協力しての総会、合同懇親会を開催し、感動と感謝感激のひと時を過ごす事ができた。

最初に各室にてそれぞれに支部総会を開いた。無事議事も終了し、続いて合同記念講演会を催した。講師に井上大祐先生（日本で最初にカラオケを開発された方）をお招きし、「人生の失敗」を演題として笑いあり涙あり納得ありの時間となった。全員で集合写真撮影の後、懇親会が始まった。

当日は、校友会本部より寺内副会長はじめ近隣支部の支部長・役員、三区内でご活躍の校友である区長や消防署長も来賓として出席いただいた。総勢八十人近くの参加者のもと関大魂を和の心でつつむ時間となった。

貞利城東支部長の開会の辞、寺内副会長の挨拶、徳野鶴見支部長の来賓紹介があった後、近隣支部長代表の前田北支部長の発声で乾杯をして、宴が始まった。


近隣三支部（旭、城東、鶴見）合同懇親会

当日は、座席もバラバラに上下の関係もなく、全て抽選できめる事を和の根幹とし、改めて関大卒としての誇りと酒と話に酔いしれた。また、近年市内支部設立に奮闘された初代支部長としてご活躍の辻前城東支部長に記念品を贈呈した。

会は、クライマックスのお楽しみ抽選会に移り、太っ腹各支部長より頂いたメインの自転車三台とその他賞品の争奪抽選で、一品一品に会場一杯の大歓声がわきあがり、ヒヤヒヤドキドキの中、少年少女心に戻ってのときめきの時となった。

そんな歓喜の中、肩を組み逍遙歌を声高らかに歌い、改めて関西大学卒業生としての感動を味わった。

最後に首藤旭支部長の閉会の挨拶があって、充実のひと時を結びとした。

（城東支部幹事長　後藤憲之）

（旭支部・首藤俊二＝〇六―六九五二―一一六六、城東支部・後藤憲之＝〇六―六九六三―三九八〇、鶴見支部・徳野豊＝〇六―六九一二―九三五七）

創立35周年でソウル旅行
韓国の今昔に感じ入る


天六同友会韓国旅行

天六同友会（石井國男会長）では、創立三十五周年を記念して九月二十二日～二十五日の三泊四日で海外研修旅行を実施した。

行先は韓国の首都ソウル。参加者十九人。「周年記念海外旅行」は北京、台湾、西安に次ぐ四度目である。

三泊四日の短い旅ではあっが、明るく勉強熱心なガイドさんにも恵まれ、世界遺産・水原華城と江華島、イムジン川と漢江の合流する休戦ラインにあるオドゥサン統一展望台など各所を見物しながら、朝鮮時代五百年の歴史と変遷、日韓併合時代の歩み、今も残る南北分断の現実、昔を語る韓国民族村と現代を象徴するソウルタワー、林立する高層ビルなど韓国の今昔をかいまみ、いろいろ感じ入る事の多い意義深い旅であった。

九月二十五日団員一同それぞれ、味わい深い旅の思い出を胸に無事帰国の途に就いた。

（石井國男）

（下垣法律事務所内＝〇六―六二六四―七五〇三）

新人六人を迎え和やかに開会
司法試験受験取組み状況聞く

大阪家事調停協会関大会（鍋島均会長）の二十年度総会が、十月十七日にホテルプリムローズ大阪で、校友会から一軸浩幸会長らを来賓に迎え、総勢二十人の出席で開催された。


大阪家事調停協会関大会総会

学歌斉唱に続き、一軸会長から母校が二十二年四月には小・中・高・大・院一貫の教育の場になるなどの近況報告を交えた挨拶をいただいた。

懇親会は、栗原宏武法科大学院教授（元大阪家庭裁判所所長）の乾杯の音頭で開宴。新人六人を迎えて、和やかな雰囲気で会員同士の歓談が始まった。途中から、出席者全員が順次近況報告を交えての一言スピーチを行い、場を盛り上げた。

栗原教授からは、司法試験受験に対する母校の真摯な取り組みの状況の説明があり、会員からは更なる合格者数の増加に期待が寄せられた。

（加藤正治）

（鍋島均＝〇七二―二二一―五二六九）

上原新理事長から将来構想聞く
聴講者一同から熱い拍手

学部二七年会（上林良一会長）は、二十年度総会を十月十一日に肥後橋・徐園で開催した。

法人の任期満了に伴う役員の改選で十月一日、新理事長にご就任の上原洋允先生をはじめ、一軸校友会長、恩師横田健一先生ら多彩な顔触れを来賓に迎え、同期生三十二人が一堂に会しての総会となった。

総会は、畑下副会長の開会宣言の後、三柱の物故校友に黙祷、

建築関連資格の専門指導校
20歳代 1級建築士登録者 占有率 No.1
20歳代1級建築士登録者占有率約 63.7%
20歳代の1級建築士登録者に当学院OBが占める割合
「初受験一発合格」「学科+製図ストレート合格」を掲げる当学院の実績が、国交省発表の数字でも証明されました。
独学+他講習会利用 約1,100名
当学院OB 1,911名
約63.7%
※平成18年、国土交通省「建築物の安全性確保のための建築行政のあり方について」報告書のデータを基に算出。
平成19年度も多くの関西大学OBが当学院から建築士になっています!!
平成 19 年度
1級建築士 関西大学卒業合格者
合格者 57 名中
当学院合格者 31 名
当学院占有率 54.4%
独学+他講習会利用
当学院占有率
54.4%
Catch your dream, get the future!
建築士・宅建
1級建築施工管理技士
厚生労働大臣指定教育訓練給付制度対象講座あり
無料 受験生・法人向け 各種ガイダンス開催中!!
当学院では皆さんの資格取得をバックアップする無料ガイダンスを随時開催しております。
資格取得を目指す方、資格取得で就職活動を有利に進めたい方、社内の有資格者育成をお考えの方、まずはお気軽にお問合せください。
建築関連資格指導校として蓄積したノウハウで皆さんの資格取得を強力にサポートします!
資料請求や講座に関するお問い合せは下記まで。
梅田校 / TEL.06-6374-1411
大阪市北区中崎西2-4-43 アルテビル梅田
新大阪校 / TEL.06-6101-1911
大阪市淀川区西中島4-2-21 新御堂筋ビル6F
京橋校 / TEL.06-6882-8211
大阪市都島区東野田町4-6-23 ニッセイ京橋ビル1F
なんば校 / TEL.06-6648-5511
大阪市中央区難波4-7-14 難波阪神ビル 3F
堺校 / TEL.072-222-9311
堺市堺区中瓦町1丁-4-21 第一住建堺東ビル 2F
尼崎校 / TEL.06-6430-6811
尼崎市御園町21 MG尼崎駅前ビル 4F
神戸校 / TEL.078-241-1711
神戸市中央区雲井通4-2-2 マークラー神戸ビル 3F
姫路校 / TEL.079-224-1411
姫路市南駅前町124 ニュースビル 5F
京都校 / TEL.075-352-3011
京都市下京区烏丸通仏光寺下ル 大政所町680-1第八長谷ビル8F
草津校 / TEL.077-566-6911
草津市大路1-15-5 ネオフィス草津 1F
奈良校 / TEL.0742-30-1511
奈良市西大寺栄町3-27 泉谷ビル 4F
今すぐウェブ検索 総合資格 検索
http://www.shikaku.co.jp
ケータイサイトも充実 http://gakuin.jp
※QRコードはバーコードリーダー対応機種に限ります。
(社)日本建築学会会員
(社)全国産業人能力開発団体連合会会員
監理技術者講習実施機関 登録番号7
宅建登録講習機関 登録番号(2)第009号
宅建登録実務講習実施機関 登録番号(1)第5号
全国開講教室 約1200教室 優秀な講師陣 約1300名
総合資格学院

〈各地支部だより〉



学部二七年会総会

上林会長からの挨拶、来賓の祝辞と続き、中野議長の下、前年度事業と決算を審議し承認して第一部を閉じた。

第二部の記念講演に移り、上原新理事長から、大学運営の課題、特に厳しい少子化時代を迎え、大学間の競争激化の中にあって、どう対処すべきか。新時代の大学像の構築に向け、新たな改革案を策定して実践に移すとする新構想を公表され、その情熱に聴講者一同の熱い拍手が贈られた。

第三部懇親会に移り、羽間校友の発声で盃をあげ、各テーブルからの代表スピーチをはじめ、謡曲あり、「のばら」の独唱あり、出席者全員の紹介あり、歓尽きぬ中を、逍遙歌で締めくくり、成岡次長の万歳三唱と宮道会計の閉宴の辞をもって、お開きとした。（畑下辰典）

（畑下公認会計士事務所気付＝〇六―六七七三―三八七一）

年々参加者の親睦深まる
同期会発起人の小西君を追悼

昨年と同様、今年の夏の暑さは厳しく感じられた。年のせいなのか、本当に暑かったのか？それより大きな出来事は、われわれ同期会の発足発起人で、母校体育会に多大な功績を残した体育OB会元副会長・小西逸平君を六月五日に亡くした事である。誰にも好かれた彼の笑顔が何時までも私たちの脳裏に浮かぶ。そんな失意の中、十月十日に新阪急ホテルで第五回三十八年卒**体育会応援団同期会**を催した。


38年卒体育会・応援団同期会

今回は十二人の参加であり、各クラブごとの親睦が図れていないのか、他に要因があるのか少々少ない参加となった。

物故者への黙祷。世話役の女川氏（射撃部）から例年の如く母校現役体育会の近況戦績の報告があり、戦績を聞く中、武道でも女子学生上位が目立つ昨今だなぁと……男子学生の奮起を期待したい。

石川体育会本部長（空手部）の音頭で乾杯。会員がお互いの顔を見ながら思い出話、他愛無い話をわいわいがやがや。年々参加者の親睦が深まり、ざっくばらんで楽しい二時間余りがあっという間に過ぎ去った。

来年は二十人強の参加を目指す事を約束し、名残惜しさの中、「また来年元気で会おう」を口々に散会した。

追伸になるが、会の最中、射撃部 笠井善仁君が北京での世界大学ライフル射撃選手権で日本代表として参加し、個人三位（銅）日本団体二位（銀）との一報が飛び込んできた旨、OB女川氏より全員に伝えられ、会は一段と盛り上がった。

（硬式野球部OB 草川雄二）

余裕感じられる近況報告
夏バテせずに定例会開催

猛暑が続く九月三日夕刻、**神戸三九会**（川崎保会長）は三宮



神戸三九会定例会

のビアレストラン・ロインで定例会を行った。

柴田博行君の司会により川崎会長の挨拶、樋口昌三君の乾杯音頭で一時間半飲み放題の宴は始まった。

近況報告によると旅行したり、親の面倒を見たり、孫と遊んだり、趣味と実益を兼ねながら過ごし、晴耕雨読の域には達しないとしても、皆何となく余裕を持っているようだ。今回のニュースは樋口東光君がS市の市議選に立候補したことと、岡見康二君（学法）が新会員となったことである。かなり飲み食いして次回も元気で集まろうと川本靖夫幹事長の閉会の辞で終了した。

なお、出席者は二十二人であった。また、母校の百二十周年記念事業に対して神戸三九会から寄付をさせてもらったことも報告された。

（中谷晃也）

ゴルフだより

長柄会が団体優勝 体育OB会親睦ゴルフ大会



体育OB会親睦ゴルフ大会

体育OB会（小坂道一会長）の二〇〇八年度親睦ゴルフ大会が、十月二十二日に愛宕原ゴルフ倶楽部で開催された。あいにく昼から天気が崩れたが、法人から池内専務理事、校友会から古川副会長らをお迎えし、友好団体のスポーツマンクラブ、応援団OB千成会、応援団OB長柄会と各部OB・OGら百三十一人が熱戦を繰り広げた。

プレー終了後、表彰式が行われ、千成会田中幹事長の指揮で学歌を斉唱した。小坂会長の挨拶、来賓を代表して公務ご多忙の中お越しいただいた上原理事長のご挨拶があり、乾杯の発声を池内専務理事にしていただいた。

続いて、成績発表が行われ、団体戦は長柄会に、個人戦はレスリング部の高田勝三氏が優勝を飾った。団体戦二位は野球部、三位はサッカー部、個人戦二位は田中義信氏、三位は清澤崇氏。

そして来年の第三十回記念大会は盛大にする旨発表があり、長柄会石原幹事長のもとで逍遥歌を合唱し、黒津副会長の閉会の辞でお開きとなった。

（北川俊治＝〇七二―二〇一―一六七八）

東播が加わり三支部合同で残暑厳しい中で親睦コンペ

九月六日、**姫路・神崎・東播の三支部**合同親睦ゴルフコンペがフォレスト市川ゴルフ倶楽部で行われた。三十度を上回る残暑厳しい日にもかかわらず二十八人が参加し、和気藹々でゴルフを楽しんだ。姫路・神崎の二支部合同コンペは毎年実施していたが、今回初めて東播支部が加わり、三支部合同親睦ゴルフコンペになった。



三支部合同親睦ゴルフコンペ

優勝は多田勝義（東播）、準優勝は中田喜高（東播）、三位は川崎晃（姫路）。

今後も継続実施することも決まり、次回は来年の九月第一土曜日に決定した。

（姫路支部　中塚正信）

無情の雨中ゴルフコンペ 初参加の阪本氏が優勝

第六回**尼崎支部**（竹瀬元紀支部長）ゴルフコンペが、十月五日に三木市の関西クラシックゴルフ倶楽部で開催された。ゴルフシーズンに入り、連日晴天が続いており、絶好のゴルフ日和を予想し楽しみにしていたが、この日だけは無情にも朝から本降りの雨。

雨空を恨めしいと思いつつ、参加十八人が完全武装でダブルペリア方式での競技に臨んだ。

プレー後の懇親会は、竹瀬支部長挨拶に続いて表彰式に入った。結果、この悪コンディションの中で優勝したのは、阪本吉成氏（昭36経）で、グロス83



尼崎支部ゴルフコンペ

YKK ap
FACADE DESIGN & ENGINEERING
YKK AP株式会社
ビル建材第一事業部　大阪統括営業部
〒540-8534　大阪市中央区谷町4-8-7
TEL:06-6947-4141
http://www.ykkap.co.jp/facade/

内外国 特許・商標・出願全般
特許侵害事件
鮫島国際特許事務所
所長・弁理士 鮫島武信
〒550-0013　大阪市西区新町1丁目2番13号　新町ビル905
（地下鉄四つ橋線四ツ橋駅　1A号出口　北へ3分
地下鉄四つ橋線本町駅　22号出口　南へ5分）
電話大阪　06（6531）7431（代）　ファックス　06（6531）7435
Eメール　office.samejima@nifty.ne.jp

（ネット72・2）という見事な成績であった。「九月の支部総会に友人に初めて誘われ参加したが、その素晴らしさに驚いた。支部ゴルフも初めて参加し、そのうえ優勝までさせていただき大変光栄、今後も是非続けて参加していきたい」と喜びと感謝をこめた優勝の弁を述べた。参加の皆さんは、今回は日頃の腕前は発揮できなかったようだが、いつもながらの工夫をこらした賞品もあり、和気藹々とした雰囲気で懇親会は進み、大角孝雄副支部長の中締めでお開きとなった。（松本勝憲）（住谷昌昭＝〇六―六四一六―一五〇六）

るり渓GCで秋季コンペ
懇親会では腕自慢や残念話

第五十七回**関大チェリークラブ**（竹内知行会長）コンペが、九月二十五日に校友が社長（島津禮次・昭30法）のるり渓ゴルフ倶楽部で開催された。

絶好のゴルフ日和で、早朝に徳島市を出発した常連参加の山本尚武氏（昭39）をはじめ、女性二人を含む二十七人が参加する大会となり、いつもながら和気藹々の一日を楽しんだ。

表彰式並びに懇親会では、当日のプレーの腕自慢や残念話など賑やかな会話のなか、当日同時開催のブリヂストンオープンコンペにも参加したため、八十余人参加中当クラブから七人が入賞し多くの賞品を得るなど、大変に盛り上がった会となった。

また今回は、北川均（昭32）、稲盛正憲（昭36）、藤岡道昭（昭38）、夏目芳信（昭38）の四氏の初参加でより賑やかな大会となった。今後も多くの皆さんの参加を歓迎します。

戦績は、優勝・松室猛（昭34）、準優勝・加山享一（昭35）、三位・稲盛正憲（昭36）、ベストローハンディ賞・古川好男（昭32）の各氏。

次回春季大会は、桜の咲く四月中旬に開催予定。（ゴルフ部会幹事　加山享一）（藪内正明＝〇六―六二一一―一〇五〇）


関大チェリークラブゴルフコンペ

喜寿という年忘れプレー楽しむ
次回は来春ABCゴルフで

第三十八回**二九千里会**（河合義雄会長）ゴルフコンペは十月七日、曇天の花屋敷ゴルフ倶楽部・ひろのコースで開催。

当日は薄曇りながら風もなく爽やかな秋空の下、一同は喜寿という年を忘れ、元気一杯プレーを楽しんだ。

懇親会では、本間君寄贈の松茸のすき焼きで大いに盛り上がり、楽しい一日を過ごすことができた。


二九千里会ゴルフコンペ

成績は、優勝　中山清純（経）、準優勝　本間弘一（経）、ベストグロスは青柳敏雄（経）が獲得。

次回は来春ABCゴルフ倶楽部で開催の予定。（日高由雄）（大村計治＝〇七四二―四四―八六二七）

会と催し

掲載は、組織名、開催日時、場所（会費、連絡先・電話番号）の順。

本部関係

▽**平成21年校友会新年互礼会**　平成21年1月15日（木）午後6時　新阪急ホテル（1万2千円、校友会事務局＝〇六―六三六八―〇〇四四）

▽**臨時代議員会（第92回）**　1月24日（土）午後1時半　千里山キャンパス・百周年記念会館

地域支部

▽**西支部総会**　11月28日（金）午後6時　大阪国際会議場・一〇〇八号室（中野英満＝〇六―六二六二―五八〇一）

▽**泉南支部総会**　11月30日（日）午前11時　マリンロッジ・海風館（唐渡吉則校友の講演「ミスタートラ、六甲おろしが響き渡る」、築野由照＝〇七二―四七六―一七八二）

▽**猪名川支部総会**　12月14日（日）午前11時　まんか旅館（大西経二＝〇四二七―六六―〇二七九）

▽**滋賀支部再発足25周年記念総会**　平成21年1月24日（土）午後4時　JR草津駅前・クサツエストピアホテル（筈井清充＝〇七七―五五二―三三二九）

なお、支部では記念事業として当日午後1時～3時、総会会場近くのグラウンドまたは体育館で、藤井栄治元阪神タイガース選手・山口高志阪急ブレーブス選手らの講習・実技指導による「学童野球教室」を開催する。

▽**芦屋支部総会**　2月7日（土）午後5時半　JR芦屋駅前・ホテル竹園（山口会計事務所＝〇七九七―三一―八〇〇五）

▽**南勢支部総会**　2月22日（日）午前11時半　松坂フレックスホテル（時田耕治＝〇五九八―二六―七二〇九）

職域会ほか団体

▽**経済人クラブ創立45周年記念（第一八一回）例会**　11月21日（金）午後6時　新阪急ホテル（校友会事務局＝〇六―六三六八―〇〇四一）

▽**社会保険労務士関大会秋の親睦旅行**　11月22日（土）午前8時45分　大阪駅集合、京都の旧跡、酒蔵見学（永盛労務事務所＝〇六―六一七〇―四八六四）

▽**関大大学部二六年会総会**　11月26日（水）午後5時　肥後橋・徐園（河合達朗＝〇六―六七八一―一七一七）

▽**司法書士関大会総会**　11月28日（金）午後6時　大阪キャッスルホテル（塩田司法書士事務所・塩田貴美代＝〇六―六九四三―一七二四）

▽**関大大阪倶楽部秋の総会**　11月29日（土）正午　北浜・花外楼（校友会事務局＝〇六―六三六八―〇〇四一）

▽**関大チェリークラブ総会**　11月29日（土）午後6時半　シティプラザ大阪（藪内正明＝〇六―六二一一―一〇五〇）

▽**社会保険労務士関大会新年会**　平成21年1月24日（土）午後6時　道頓堀ホテル（5千円、永盛労務事務所＝〇六―六一七〇―四八六四）

校友短信

◇摂津市長に森山一正氏が再選　任期満了に伴う摂津市長選挙が9月14日に投開票され、森山一正氏（もりやま・かずまさ＝昭42学一経）が、新人の対立候補を大差で破り、再選を果たした。



森山氏は、昭和44年に26歳で摂津市議会議員に初当選。その後大阪府議会議員、府議会議長を務め、平成16年に摂津市長選に立候補、初当選を果たしていた。64歳。

◇和泉市議会議員に小野林治三夫氏が三選　和泉市議会議員選挙は9月7日に投開票され、無所属で現職の小野林治三夫氏（おのばやし・じさお＝昭51学一社）が三選を果たした。55歳。

◇井上喜久栄氏が企業広報功労・奨励賞を受賞　スタッフサービス、オフィス事業本部コーディネート部キャリアアドバイスセンターマネージャーの井上喜久栄氏（いのうえ・きくえ＝昭54学一法）が、経済広報センター（御手洗冨士夫会長）が主催する「第24回企業広報賞」の「企業広報功労・奨励賞」を受賞、8月25日に経団連会館で表彰式が行われ、御手洗会長から賞状とトロフィーが贈られた。

同賞は、広報活動に携わり企業広報の発展に功労が大きく、奨励に値する独創的な企業広報を実践している広報担当者及びチーム・グループに贈られるもので、井上氏は「昭和54年にダイエーに入社以来、一貫して広報業務に携わり、広報の草創期に社内外、特にマスコミ関係者の信頼を獲得した。スタッフサービスに転じた後も、同社及び業界広報や後進の育成に貢献した」と高く評価された。

同賞では、昨年、三菱UFJニコス、広報部上席調査役プロデューサーの風間眞一氏（かざま・しんいち＝昭48学一哲）が受賞している。

校友トピックス

笑いプロジェクト一周年記念
池田市から「笑わせ力」を発信



九月二十日、池田市のいけだピアまるセンターで、笑いプロジェクト発足一周年記念「笑わせ力発信寄席」がひらかれ、七十人を超える参加者があり、会場には笑いの力があふれた。

笑いプロジェクトの代表は、本誌第547号の「きらっ人校友録」に登場いただいた堀登志子さん（昭55学社）＝夢つぼみの軽妙な司会進行で、一人コメント、腹話術、寸劇の演目が聴衆をリラックスさせ、笑わせ力が日常のストレスや不安を吹きとばしてくれた。この催しには、校友の爪田家らいむ＝矢野宗宏さん（昭54学法）、関西大学落語大学も共演し、笑いが生み出すコミュニケーションの確かさを教えてもらった。大いに笑い、身も心もゆるりとなる。そこに福がやってくるのである。





折しも九月十日、関西大学と池田市が連携協力協定を結んだ。倉田薫市長（昭46学法）大阪府市長会会長で、落語による「なにわの　まちお・こ・し」でも知られる。今後、関西大学が池田市とともに手を携え、教育・文化の振興、人材の育成、福祉の増進など幅広く地域連携を深め、社会に開かれた大学としての使命を果たしていくことが期待されている。

特別切手「ちかまつと花のあるまち　あまがさき」を発行

校友の田中正喜氏（昭51学工機）が局長を務める尼崎潮江郵便局では、尼崎市が歴史豊かな文化のまちであることを広く市民に知ってほしいと、このほど阪神間で初のフレーム切手となる「ちかまつと花のあるまち　あまがさき」を作成、十月二十日から尼崎市と伊丹市の全郵便局の窓口で販売され、好評を博している。

フレーム切手では、尼崎にゆかりのある江戸時代の文化人二人を採り上げた。一人は、東洋のシェークスピアと称された近松門左衛門。市内久々知の広済寺の「近松部屋」で、数々の作品を執筆したと伝えられ、広済寺には近松門左衛門の墓所（国指定史跡）がある。

もう一人は、尼崎生まれの契沖。水戸光圀から依頼された『万葉集』の全注釈書「万葉代匠記」をはじめ、歴史的仮名遣いを発見・体系化した「和字正濫鈔」などを著し、国学の祖と称されている。市内には契沖研究会（吉原栄徳会長＝昭33院修国、園田学園女子大学名誉教授）もあり、



契沖を通じて郷土文化の継承や、短歌大会を主催してその顕彰につとめており、田中局長も役員の一人。

シートの上部には、第四世長谷川貞信作の「曽根崎心中歌舞伎芝居絵」を大きく配し、上下を尼崎市内の風景（元浜緑地・中央公園・近松公園・田能遺跡・大井戸公園）で囲んでいる。下部は、八十円切手十枚で、近松の座像や契沖画像、尼崎市の木であるハナミズキなど十種類が描かれている。

二千部限定発行で、定価は一シート一、二〇〇円。

永原氏が自宅兼の文化施設「コブレンツ雲井」を開設



二九千里会会員の永原義夫氏（昭29学一法）が、「戦前、阪神間モダニズムの生れた場所で、視点をかえて文化を発信したい」と長年思い描いてきた文化施設兼自宅の「コブレンツ雲井」を、このほど竣工させた。

場所は、桜並木・松林の美しい夙川と六甲山系を源流とする久出川の合流する西宮市雲井町で、阪急夙川駅から山手へ越木岩筋を約三分、久出川沿いを左（西）へ三十メートルの地。

コブレンツは、ライン川とモーゼル川が合流するドイツ西部の古都で、河川交通の要衝として栄えた町。両川に挟まれた細長い三角形の形状が自宅の敷地と似ており、コブレンツと同じように様々な文化が交わることを願って名付けた。建物も三角形で、地上三階・地下一階建て。質感のある淡い色のタイルで覆われたクラシックな外観は、阪神間のモダニズム建築に見られる「スパニッシュ風」の様式を意識した。館内は地下がスタジオと地域交流室、ラウンジ、一階がエントランスホールとギャラリー（カフェ）、二階にはギャラリー、バンケットルーム、談話室が配されており、地域の人らに利用される。三階は自宅。

永原氏は、建設資材を扱う王建工業㈱の社長で、関西経済同友会など経済・業界関連団体でも要職を務める財界人であるとともに、梅田近代美術館や大丸心斎橋店で油彩展を開くほどの画人でもある。政経文化画人展に出品し、奨励賞を受賞した『瑠璃色の壺と盛花』（30号）は、二九千里会の学部卒業五十周年記念事業の一環として関西大学に寄贈されている。

十月十日からオープン記念展として「小磯良平オリジナル版画展」を開催、多くの人で賑わった。十一月十一日から十二月二十七日までは自身の力作を集めた「永原義夫油彩展」を開催中。今後は、地元の人らの絵画を展示したり、文化講演会を開くなど、心温まる「絵はがきの一風景」のような存在でありたいと願っている。開館は午前十時から午後六時。日・月・祝日は休館。電話は〇七九八―七二―六一二〇。

21年の卓上カレンダー二種 写真作家の内藤稜児氏発表

同じく二九千里会の会員で写真部ＯＢの内藤稜児氏（本名・和雄＝昭29学一法）は、写真作家として日本の風景や山野草を撮り続け、毎年詩情性豊かな卓上カレンダーを発表しているが、このほど来年（平成二十一年）の作品二種類を発表した。

二十一年の作品は、雪化粧した中腹の林や枯れすすきの向こうに森林限界線から上に真っ白

株式会社 エムロード Marriage Road®



結婚相談の（株）エムロード
大阪・神戸・京都、豊富な会員数と「成婚率の高さがキメテ!!」が大評判!!

「成婚率の高さがキメテ!!」が評判の（株）エムロード大阪・神戸・京都が大好評!!
お見合いパーティーはレギュラー開催をし、ご好評を得ています。〔ザ・リッツ・カールトン大阪/食事・飲物付き〕
「会社と家の往復で、出会いがない」。
「知人に頼むのもなんとなく気兼ねする…」。
そんな方に素敵な出逢いをサポート!!
一般・ドクター・再婚中高年など各コース充実。関西中心に自社会員のみで構成、専任アドバイザーによる親身なお世話が評判です。
★エムロードはここが違う!! ①質の高い会員制②専任アドバイザーによるマンツーマン制③コンピューターは一切使わず、お一人お一人丁寧にお世話させていただいております。④一流ホテルでのパーティーでの出逢い⑤期限なくまとまるまでお世話。⑥お見合い料・月会費無のリーズナブルな定額コース有。



結婚相談

エムロードは関西大学ご卒業の皆様のご結婚を応援致します。

大阪（JR大阪駅徒歩5分）毎日新聞ビル5F
神戸（神戸三宮そごう南隣）神戸国際会館19F
京都（京都産業会館西）オフィスワン四条烏丸6F

お問い合わせセンター 大阪・神戸・京都
よ い ふ う ふ よろしく
0120-4122-46

本社：大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル5F
神戸市中央区御幸通り8-1-6 神戸国際会館19F
京都市下京区室町通綾小路上る鶏鉾町480番地 オフィス・ワン四条烏丸6F

●営業時間／10:00～18:30●定休水曜

エムロード 検索
www.m-road.co.jp
m-road.info

な雪を頂いた雄大な姿を見せる「厳凍の富士山」（二月）、苔むした岩の上に、岩の間から細く無数に流れ落ちる白糸のような滝をとらえた「悠久の湧水」（六月）など風景中心の『静寂の宴』（十二枚組）と、黒灰色の葉の間から満開と三分咲きの黄色い花、ほころびかけた蕾が美しい「フクジュソウ」（一月）、山中の老木に着生し、茎の節から可憐な白い花を咲かせている「セッコク」（五月）など四季折々の山野草で綴った『山野の草様』（十二枚組）の二種類。題字は当麻寺・宗胤院住職の宮下寛昇氏（昭42学一法）。



卓上カレンダーは、「内藤稜児フォトギャラリー」を常設している太閤園のフロント、ジュンク堂堂島本店で発売予定だが、多数量の場合は、光稜テクノアート主宰の内藤氏（電話〇九〇―一〇七四―五四三五、FAX〇六―六七六七―八八三一）まで。

新刊紹介

城下直之（昭39学工金）著『文書管理・記録管理入門』

日外アソシエーツ　刊
定価　三、二〇〇円＋税



机上には何層にも積み重なった書類。床には置きっ放しのダンボール。パソコンには漂流中のファイルの数々。個人差はあろうが、職場や研究室や書斎がこんな状態という方も少なくないのではなかろうか。

本書は、個人レベルでの書類整理のノウハウにとどまることなく、個々人の我流整理法にひそむ危険に目を向け、オフィス全体に必要とされる系統的な文書管理について様々な実例を挙げ、分かりやすく講じた書である。

著者は、電子ファイリングを中心としたコンサルテーション業務に長年携わって来られた、文書管理の第一人者であり、その経験に基づいて惜しげなく披瀝される言葉には説得力がある。

第一講では、文書管理が必要とされる理由が、リスク管理や情報公開の観点から丁寧に説きほぐされている。リスク管理の項で、九〇％の組織にマニュアルがあり、機能したのは六％、マニュアルを作れば機能するものと錯覚しているのではとの指摘や、世界有数の工業立国日本から、その技術が抜け落ちた理由を海外企業への技術情報流出に求めている点なども、興味深い。

デジタル時代のファイリングにも多くの紙幅が割かれ、パソコンを前に普段何気なくとっている行動の危うさに気付かされる。

本来、文書管理の責任者であるべき職場の長の方々をはじめとして、職場での文書管理に関心のある幅広い読者に薦めたい一冊である。

（文学部准教授　村上泰子）

お悔み申し上げます

〈敬称略〉

鎌田喜代一（かまた・きよいち＝昭19専一商）平成19年1月9日死去。84歳。和歌山市。

八百村稔（やおむら・みのる＝昭7二商・10専二法・13大経、弥王興産取締役会長、備後支部顧問、元校友会代議員）2月21日死去。95歳。大和市。

長谷川宗士（はせがわ・むねお＝平18学一情）平成20年2月26日死去。24歳。中津川市。

中本照規（なかもと・てるき＝昭17専二法・22大法、弁護士・中本照規法律事務所）3月25日死去。86歳。箕面市。

小久保敏之（こくぼ・としゆき＝昭19専一商、税理士・小久保敏之税理士事務所）4月11日死去。83歳。柏原市。

吉岡達泰（よしおか・たつひろ＝昭50学一社、大和郡山市立矢田小学校校長）6月25日死去。55歳。奈良県三宅町。

安達秀成（あだち・ひでしげ＝昭18大予1）8月18日死去。85歳。横浜市。

秋山幸正（あきやま・ゆきまさ＝昭11大予1・14大法）8月18日死去。93歳。吹田市。

谷　陽二（たに・ようじ＝昭28短大一・30学一経、谷金材木社長）8月28日死去。75歳。吹田市。

森田　寛（もりた・ひろし＝昭45学一法、司法書士・森田司法書士事務所）8月30日死去。60歳。宝塚市。

木村　滋（きむら・しげる＝元商学部教授、専門は国際金融・外国為替論、元商学部長、元法人評議員）9月15日死去。81歳。吹田市。

弥園利彦（みその・としひこ＝管財局次長）10月1日死去。49歳。岸和田市。

中西義信（なかにし・よしのぶ＝昭18専一法）10月2日死去。85歳。大阪市。

山下　肇（やました・はじめ＝元文学部教授、専門はドイツ文学、東京大学名誉教授）10月6日死去。88歳。東京都。

橋本義信（はしもと・よしのぶ＝昭39学二商、姫路美術倶楽部代表者）10月11日死去。67歳。兵庫県福崎町。

黒田　博（くろだ・ひろし＝昭20専一法・24大法、報徳学園中・高等学校同窓会顧問）10月18日死去。82歳。西宮市。

林　哲夫（はやし・てつお＝昭13専二法、元三原市議会議長）10月21日死去。99歳。三原市。

原野友一（はらの・ともいち＝昭10専二商・13大経、公認会計士・原野公認会計士事務所、元山口県支部長、元校友会代議員）10月23日死去。97歳。山陽小野田市。

関西大学出版部　刊行図書案内　（価格税込）

インターナショナル・ハーヴェスター社
従業員代表制の研究
伊藤健市 著　5880円
1920・30年代の従業員代表制の展開を多層的に究明した研究書



カミュの思想と文学
―アンガージュマンとニヒリズムの克服―
平田重和 著　5250円
時代の証言者となり、ニヒリズム克服に挑戦した思想と文学の解明



ムラとマチの時空
―社会と暮らしの地理―
橋本征治 著　6300円
ムラとマチ、社会と暮らしの時空をめぐる諸相を解き明かす



上方文化を探索する
井上　宏 編著　1470円
上方の過去・現在・未来を追及し、上方文化のクオリティを探索する



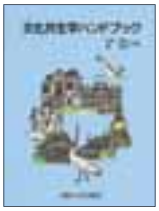
漢籍西遊記
―イベリア半島漢籍調査報告―
井上泰山 著　3465円
スペインとポルトガルに流出した中国の書物に関する調査研究報告



ベルリン文学地図
宇佐美幸彦 著　4200円
ハイネ、ブレヒト、ケストナーなどのベルリン文学を地図上で再現



文化共生学ハンドブック
浜本隆志・森 貴史 共著　1890円
異文化理解と多文化社会での共存共生を学びたい人に最適の入門書





関西大学東西学術研究所訳注シリーズ12-1
参天台五臺山記 上
藤善眞澄 訳注　5250円
1072年、入宋巡礼した岩倉大雲寺主である成尋の旅行記に訳注を加えた



関西大学東西学術研究所訳注シリーズ13
乳 房 抄
ラモン・ゴメス・デ・ラ・セルナ 著
平田　渡 訳　2940円
乳房をめぐる瀟洒な艶笑小咄の愉しみ。まるごと一冊、乳房の本



関西大学東西学術研究所資料集刊13-8
安政二・三年漂流小唐船資料
松浦　章 編著　5250円
安政二・三年に日本へ漂着した中国沿海商船、漁船など５隻の取調記録



関西大学東西学術研究所資料集刊25
南紀寺社史料
薗田香融 編著　8400円
高野・熊野の神聖領域に展開した新仏教の軌跡、本末帳・託宣記等



関西大学東西学術研究所国際共同研究シリーズ6
漢字文化圏諸言語の近代語彙の形成
―創出と共有―
沈　国威 編著　4515円
西洋文明の伝来とそれに伴う文化・言語の接触に関する論考を収録



家族への手紙　―謝冰心の文革―
謝冰心 著
萩野脩二・牧野格子 共訳　2310円
激動の文化大革命を耐え抜いた女性作家の家族愛と日々の生活記録



発達障害をともなう子どもへの神経心理学的検査
加戸陽子 著　2520円
特別支援教育に活かす神経心理学的検査の基礎および実践の書



ゲオルク・フォルスター コレクション
―自然・歴史・文化―
森 貴史・船越克己・大久保進 共訳　2835円
ドイツの啓蒙主義者・博物学者フォルスターの論文集（本邦初訳）



TAOISM, MEDICINE AND QI IN CHINA AND JAPAN
坂出祥伸 著　3675円
国際的に注目されている気の観念を根底におく英仏文18篇の論集　※本書は全て欧文にて記載されております

ホームページ上からでも刊行図書を
ご注文できます
（下記アドレス参照）

ご注文は、お近くの書店または下記まで（図書目録進呈）

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35　TEL 06-6368-0238 FAX 06-6389-5162　http://www.kansai-u.ac.jp/Syppan/index.php

關大
第五四八号　平成二十年十一月十五日発行（奇数月十五日発行）
昭和三十年八月六日第三種郵便物認可
発行人　校友会長　一軸浩幸
発行所　関西大学校友会　〒五六四・八六八〇　吹田市山手町三丁目三番三十五号　電話〇六（六三六八）一一二一（代）　振替口座　〇〇九三〇-二-五五九四
定価一〇〇円（送料別）

結婚



㈱ブライダルは関西大学校友の皆様の「結婚」を応援します。

31年の実績

㈱ブライダルは今まで法人福利厚生、官公庁、各大学会報誌などで、数多くの方々の結婚のお世話をさせて頂いております。少子化問題にも『結婚』という形で社会に貢献できる企業を目指しており、この度賛同を得て「関大コース」を設立致しました。この「関大」を見たとおっしゃってくだされば、校友の皆様、大学教職員の方々はもとより、ご家族の方でも特別に、「結婚」を特典付（会員サポート費50%OFF）にてお世話させて頂きます。

関大コース

会員サポート費50% OFF

ブライダルコース ￥220,500▶￥189,000 etc.

エクセレントコース ￥378,000▶￥330,750 etc.

●ミドル・シニアの方々のプランにも特典がございます。

価格は登録料・会員サポート費・月会費（12回分）の税込総額です。

期間限定、男性優待キャンペーン実施中です。お気軽にお問い合せ下さい。

株式会社ブライダル
Network　東京・横浜・湘南・浜松・豊橋・名古屋・岐阜・大阪
名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-13 コスモ栄ビル9F
東京本社 〒163-0528 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル28F
大阪支社 〒530-0001 大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビル10F
お問い合わせ（月曜定休）0120-415-412
ホームページ http://www.bridal-vip.co.jp
携帯サイト http://www.bridal-vip.net/m/

上のQRコードにて携帯サイトに簡単にアクセスできます。（一部対応しない機種がございます。）

Printed in Japan 2008　印刷／東洋紙業高速印刷株式会社
古紙配合率100%再生紙を使用しています。
PRINTED WITH SOY INK 植物性大豆油インキ使用。